

2008 年春季年会

年会プログラム

於 国立オリンピック記念青少年総合センター

2008 年 3 月 24 日 (月) ~ 3 月 27 日 (木)

日本天文学会

日本天文学会 2008 年春季年会プログラム

期 日 2008 年 3 月 24 日 (月) ~ 3 月 27 日 (木)

場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区)

電 話 090 - 4387 - 6893 <使用期間 2008 年 3 月 23 日 (日) ~ 3 月 27 日 (木) >

日 程

| 月日 | 会場 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
|--------------|----|-----------------|---------------|------|------------------------------|--|---|-----|----|----|----|
| 3月23日 (日) | | | | | 記者会見 | | 創立百周年記念講演会 | | | | |
| 3月24日 (月) | A | 受 付 | | | A. 赤い銀河 | 特別講演 15:10-15:50 (F会場) | A. 赤い銀河 | | | | |
| | B | | | | Y. 教育・他 / L 太陽系 | | L. 太陽系 | | | | |
| | C | | | | K. 超新星爆発 | | K. 超新星爆発 | | | | |
| | D | | | | Q. 星 間 | | Q. 星 間 | | | | |
| | E | | | | T. 銀 河 団 | | T. 銀河団 / V. 地上観 | | | | |
| | F | | | | N. 恒 星 | | N. 恒 星 | | | | |
| | G | | | | S. 銀 河 核 | | S. 銀 河 核 | | | | |
| 3月25日 (火) | A | B. あかり | 昼休み (理事会) | ポスター | M. 太 陽 | ALMA 特別 セッション 16:15 - 17:15 (F会場) | 天文教育 フォーラム 17:30 - 19:00 (F会場) | | | | |
| | B | U. 宇 宙 論 | | | U. 宇宙論 / R. 銀河 | | | | | | |
| | C | P. 星・惑 星 | | | P. 星・惑 星 | | | | | | |
| | D | Q. 星間 / J. 高密度星 | | | J. 高密度星 | | | | | | |
| | E | V. 地 上 観 | | | V. 地 上 観 | | | | | | |
| | F | ジュニアセッション | | | ジュニアセッション | | | | | | |
| | G | W. 飛 翔 観 | | | W. 飛 翔 観 | | | | | | |
| 3月26日 (水) | A | M. 太 陽 | 昼休み (評議員会) | ポスター | 学術会議 特別 セッション (F会場) | 総会 受付終了 (F会場) | 総会 受賞記念講演 (F会場) | 懇親会 | | | |
| | B | R. 銀 河 | | | | | | | | | |
| | C | P. 星・惑 星 | | | | | | | | | |
| | D | J. 高密度星 | | | | | | | | | |
| | E | V. 地 上 観 | | | | | | | | | |
| | F | X. 銀河形成 | | | | | | | | | |
| | G | W. 飛 翔 観 | | | | | | | | | |
| 3月27日 (木) | A | M. 太 陽 | 昼休み | ポスター | M. 太 陽 | | | | | | |
| | B | R. 銀 河 | | | | | | | | | |
| | C | P. 星・惑 星 | | | P. 星・惑 星 | | | | | | |
| | D | J. 高密度星 | | | J. 高密度星 | | | | | | |
| | E | V. 地 上 観 | | | V. 地 上 観 | | | | | | |
| | F | X. 銀河形成 | | | | | | | | | |
| | G | W. 飛 翔 観 | | | W. 飛 翔 観 | | | | | | |
| 3月29日 (土) | | 公開講演会 | | | | | | | | | |
| | | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |

A 会場 : センター棟 1F (101)
 B 会場 : センター棟 3F (309)
 C 会場 : センター棟 3F (310)
 D 会場 : センター棟 3F (311)
 E 会場 : センター棟 4F (416)
 F 会場 : センター棟 4F (417)
 G 会場 : センター棟 5F (501)

受 付 : センター棟 1F (103)
 第1会議室 : センター棟 1F (104)
 第2会議室 : センター棟 1F (105)
 展示コーナー : ポスター会場 1
 インターネット室 : センター棟 1F (102)
 ポスター会場 1 : 国際交流棟 国際会議室
 ポスター会場 2 : 国際交流棟 第1ミーティングルーム
 ポスター会場 3 : 国際交流棟 第2ミーティングルーム
 懇親会会場 : 国際交流棟 レセプションホール

◎講演数

講演数：合計 629

(口頭講演 (a)：379、ポスター講演 (b)：193、ポスター講演 (c)：57)

◎参加登録について（参加者は、当日必ず参加登録をして下さい。）

○参加費用

| | 会 員 | 非会員 |
|-----------------------|-----------------|---------------------------|
| 参 加 費 | 3,000 円 (不課税) | 5,000 円 (消費税込み) |
| (但し会員で講演有りの場合、参加費は無料) | | |
| 講演登録費 | 3,000 円 (不課税) | 5,000 円 (消費税込み) (1 講演につき) |
| 年会予稿集 | 1,000 円 (消費税込み) | 1,000 円 (消費税込み) (購入希望者のみ) |

○参加登録受付場所：受付（センター棟 1F）

○参加登録受付時間：24 日 11：00～16：00

25 日－27 日 09：30～16：00

※参加費・講演登録費は、会期中に受付にて忘れずにご納付下さい。

※参加費用支払い時に渡される領収書は、所属機関で必要となる場合もありますので、大切に保管してください。

※講演登録者は、講演申し込み後にキャンセル等しても、講演登録費を支払う必要があります。

※懇親会に参加される方は、参加費・講演登録費の支払いに続いて、隣の懇親会専用の受付にて懇親会の参加費をお支払いください。

◎講演に関する注意

1. 口頭発表は 7 会場で並行して行います。口頭講演（添字 a）は、口頭発表 9 分、質疑応答 3 分です。ポスター講演（添字 b）は、口頭発表 3 分、3 講演で 12 分を割り当て、座長の判断で質疑応答を行います。

※時間厳守：講演制限時間を超過した場合は、直ちに降壇していただきますので、講演者の皆様は制限時間を厳守できるよう特に万全の準備をお願いします。

2. ポスター発表（添字 b）、（添字 c）は、3 日間掲示できます。ポスターは縦 180×横 90 cm まで掲示できます。ポスター会場の指定された場所に、3 月 25 日の 9：00 から 3 月 27 日の 14：00 まで掲示できます。終了後は速やかに撤去してください。
3. 講演には液晶プロジェクタまたは書画カメラをご使用下さい。液晶プロジェクタは、セッション開始前に PC の接続を確認して下さい。念のため、書画カメラでの発表もできるようにしておくといでしょう。なお、今回の会場の書画カメラは紙のみに対応しています。OHP シートは使えません。書画カメラ使用の場合は、A4 の紙で発表をご用意ください。講演時間は、直前の講演者が降壇した時点から計り始めます。迅速に講演が始められるよう、次の講演者は前の講演中に PC を接続しておいて下さい。

◎会期中の行事

1. 記者会見 : 23日(日) 13:00～14:00 学術総合センター 会議室
年会講演の中から、数件のトピックスを選び、記者会見を行います。
2. 創立百周年記念講演会 : 23日(日) 15:00～17:00 学術総合センター 一橋記念講堂
3. 特別講演 : 24日(月) 15:10～15:50 F会場
4. 理事会 : 25日(火) 12:00～13:00 第1会議室
5. ALMA 特別セッション : 25日(火) 16:15～17:15 F会場
6. 天文教育フォーラム : 25日(火) 17:30～19:00 F会場
7. 評議員会 : 26日(水) 12:00～13:00 第1会議室
8. 学術会議特別セッション : 26日(水) 14:00～15:00 F会場
9. 総会 : 26日(水) 15:00～16:30 F会場
(15:00～15:30 総会出席者確認、15:30 総会開始)
各賞の受賞
○ 2007年度事業報告
○ 2007年度決算報告
○ 監査報告
10. 受賞記念講演 : 26日(水) 16:30～18:00 F会場
林忠四郎賞受賞記念講演
研究奨励賞受賞記念講演
11. 懇親会 : 26日(水) 18:30～ 国際交流棟 レセプションホール
12. 公開講演会 : 29日(土) 11:00～17:00 有楽町朝日ホール

◎特別講演

テ ー マ : 「粒子天文学を切り開く：最高エネルギー宇宙線の観測と展望」

日 時 : 2008年3月24日(月) 15:10～15:50

場 所 : F会場

講 演 者 : 山本常夏(甲南大学・准教授)

概 要 : 宇宙観測は400年前にガリレオが望遠鏡を手にしたときから急速な発展を遂げてきた。望遠鏡の口径が大きくなるに従い宇宙における爆発的現象が明らかになっていった。活動的宇宙発見の歴史はより感度の高い、より高精度な、より大きな装置開発の歴史でもある。それに伴い観測計画は肥大化と国際化の一途をたどっている。一方で技術の発達により新しい宇宙観測が可能になっている。21世紀の宇宙観測は多波長の光による観測に加え、ニュートリノ、宇宙線や重力波などを通して宇宙を多角的に観測することが可能になるだろう。特に宇宙線観測は極端に高いエネルギー領域を測定する唯一の手段である。この最高エネルギー領域宇宙線を前例のない高精度で観測するため南米アルゼンチンに巨大な宇宙線観測所が建設された。オージェ観測所と呼ばれるこの装置は、3000平方kmの領域に並べた1600個の粒子検出器と24台の大気蛍光望遠鏡からなり、17カ国から集結した科学者により観測が進められている。300億トンの地球大気を使った世界最大の宇宙線観測システムである。現在建設はほぼ終了しデータ解析が進められている。その結果最高エネルギー宇宙線の到来方向分布に異方性が確認された。高エネルギー荷電粒子による新しい天文学が現実のものとなったのである。

本講演ではこの最高エネルギー宇宙線の観測結果と将来計画について報告する。

◎ALMA 特別セッション 主催： 国立天文台 ALMA 推進室、国立天文台 ALMA 計画推進小委員会 特定領域研究「サブミリ波の宇宙」

テ ー マ : 「東アジア ALMA 地域センター構想と共同利用について」

日 時 : 2008年3月25日(火) 16:15～17:15

場 所 : F会場

概 要 : 日米欧3極による国際プロジェクトであるALMA(アタカマミリ波サブミリ波干渉計)プロジェクトでは、チリ現地での本格的な望遠鏡建設が開始され、2年後には初期科学運用も計画されるなど、プロジェクトとして大きく展開する段階に入りました。

このALMAの科学運用の日本を中心とした東アジアの中核となるのが、東アジアALMA地域センター(EA-ARC)です。EA-ARCは、ALMA観測所(JAO)や米欧の各ALMA地域センターと共同して望遠鏡の運用や保守を行うとともに、東アジアの天文学者に対してALMAの共同利用にかかわる様々なサービスを提供し、この地域でのミリ波サブミリ波領域の観測的研究をリードしていく役割が期待されています。本特別セッションでは、これまで検討されてきたEA-ARCや共同利用の構想を紹介するとともに、多くの研究者に議論していただいて、EA-ARCをふさわしい姿にしていく一つの場にしていきたいと思っております。

プログラム : 1. 進むALMAの建設 長谷川哲夫(国立天文台ALMA推進室)
2. 東アジア地域センターについて 立松健一(国立天文台ALMA推進室)
3. コメント 河野孝太郎(東京大学天文学教育研究センター)
4. コメント 大橋永芳(台湾中央研究院天文及天文物理研究所)
5. 討論

世 話 人 : 森田耕一郎(国立天文台ALMA推進室)、立松健一(国立天文台ALMA推進室)
中井直正(筑波大学大学院数理物質科学)

連 絡 先 : 森田耕一郎(国立天文台ALMA推進室) Email: morita@nro.nao.ac.jp 電話: 0422-34-3742

◎天文教育フォーラム

共催：天文教育普及研究会

テ ー マ：「今、求められる天文学・天文教育とは」

日 時：2008年3月25日(火) 17:30～19:00

場 所：F会場

概 要：日本天文学会は、2005年7月14日付けで、中央教育審議会会長および初等中等教育分科会長宛に、「次代をになう子どもに豊かな科学的素養を」と題する要望書を出しました。その要望は、(1)現代の宇宙観を含む科学的素養が身につく教育課程にすること、(2)小中高校において、宇宙について持続的・系統的に学ぶことの2点でした。現在、次期学習指導要領の指導内容素案が文科省から中央教育審議会の専門部会に示され、今後教育課程部会などで議論される予定です。現在の指導要領では、天文関係の内容は小学校4年と中学校3年にしかありません。しかし、今回の指導内容素案によれば、小学校4年で「月と星」(月の動き;星の色, 明るさ;星の動き)、小学校6年で「太陽と月」(太陽と月の形;月の表面の様子)、中学校2年で「地球と宇宙I」(日周運動と自転;年周運動と公転 [中3から移行])、中学校3年で「地球と宇宙II」(月の動きと見え方;太陽系と惑星、恒星;銀河系と銀河)という内容に拡充されています。これはまさに天文学会が出した要望書にかなりの部分が沿ったものとなっています。基礎学力の低下問題の懸念に対し、現在の指導要領に比べ学習内容を大幅に増加する方針の中央教育審議会の流れに沿ったものとは言え、天文関係の内容に対してこのような原案が出されたことは、日本天文学会や天文教育普及研究会などの日頃の活動が実を結ぼうとしていることだと言えるのではないのでしょうか。

このように、天文分野が増えるのは我々にとって喜ばしいことだと思いますが、一方で、学校現場で最も指導しにくい理科の単元が天文分野であるという調査結果もあります。天文学の成果の社会還元という視点からみると、その最前線に立っているのは学校現場の教員の方であると言えます。今回は、このような状況の中、現代の日本社会から求められる、あるいは逆に社会にアピールすべき天文学・天文教育とは何か、また、学校現場で天文分野を教える教員の方々に対してどのような支援ができるのか、どのような支援が期待されているのかなどについて、幅広い立場から議論してみたいと思います。

話題提供者としては、以下の4名の方を予定しています。その後、この4名の方を中心として、パネルディスカッションを行い、会場の皆さんと認識を共にし、議論を深めたいと思います。

- 話 題 提 供：(1)「今日までの学校教育における天文学習の流れ」 縣 秀彦(国立天文台)
(2)「教育課程部会の審議の経過説明と今回の改訂のねらい～特に天文分野について～」
田代直幸(文部科学省・初等中等教育局・教育課程課)
(3)「学校現場で期待される天文コミュニティーによる支援」
加藤明良(さいたま市立上木崎小学校)
(4)「日本社会から求められる天文学・天文教育とは」 高柳雄一(多摩六都科学館)

司 会：高橋 淳(茨城県立水海道第一高等学校)

実 行 委 員：沢 武文(愛知教育大学), 高橋 淳(茨城県立水海道第一高等学校)
縣 秀彦(国立天文台), 松本直記(慶應義塾高等学校)

◎日本天文学会創立百周年記念講演会

日 時：2008年3月23日(日) 15:00～17:00(開場14:30)

場 所：学術総合センター 一橋記念講堂(千代田区一ツ橋)

基 調 講 演 「日本天文学会百年の歩み」 土佐 誠(日本天文学会理事長)

日本天文学会創立百周年事業の紹介

記 念 講 演 「天文学の百年」 尾崎洋二(東京大学名誉教授)

◎日本学術会議特別セッション

主 催：日本学術会議物理学委員会天文学・宇宙物理学分科会
共 催：日本天文学会

テ ー マ：「天文学・宇宙物理学長期計画について」

日 時：2008年3月26日（水）14：00～15：00

場 所：F会場

主 旨：現在、日本学術会議物理学委員会天文学・宇宙物理学分科会（海部委員長）は、これからの20年を見通した天文学・宇宙物理学の動向の議論と長期計画の策定のための活動を続けています。この結果は日本学術会議の報告として2009年の3月に出版される予定です。この報告書は、今後の我々の分野における研究の方向性を打ち出すものであり、今後の大型観測施設、望遠鏡、天文衛星、シミュレーション用大型計算機の建設などの計画に大きく影響するものとなると考えています。当然その内容は我々のコミュニティの総意に基づくものでなければなりません。天文学・宇宙物理学分科会では、各分野の研究者からヒヤリングをおこなったり、また、新進の研究者から今後の天文学・宇宙物理学の方向について思うところを語って頂く、学術会議シンポジウム「天文学・宇宙物理学の展望－長期計画の策定へ向けて－」（日本天文学会、日本物理学会、日本惑星科学会後援、2007年12月）を開催するなどの活動を続けております。

本特別セッションは、このシンポジウムの成果をうけ、天文学会会員から20年スケールにおける我々の分野のあるべき長期計画について広く意見を求め、また今後の長期計画の策定について会員の意見を交換することです。多くの会員、特に大きなプロジェクトを進めようとしている研究者、今後それらを使って研究をすることになる若手の研究者の出席を求めたいと思います。

- プログラム：1) 主旨説明（10分） 海部宣男
2) 日本学術会議シンポジウム「天文学・宇宙物理学の展望
－長期計画の策定へ向けて－」（2007年12月）報告（20分） 佐藤勝彦
3) 討論：天文学・宇宙物理学の方向と計画（30分）
i) シンポジウム講演者等による長期計画策定の提言
ii) 今後の長期計画の策定について

世 話 人：海部宣男、佐藤勝彦（窓口）、杉山 直

◎公開講演会 ー日本天文学会創立百周年を記念してー

テ ー マ：「天文学 これまでの百年、これからの百年」

日 時：2008年3月29日（土）11：00～17：00（開場10：30）

場 所：有楽町朝日ホール（朝日新聞記念会館）

対 象：中学生以上・一般向け

※入場無料、事前の参加申し込みは不要です。当日ご自由においで下さい。

第一部

講 演：「天文愛好家と天文研究者の100年」 山岡 均（天体発見賞選考委員会委員長、九州大学）

第二部

講 演：「z項から100年－「すばる」望遠鏡の時代に－」

小平桂一（総合研究大学院大学 学長）

講 演：「宇宙空間からの天文学の発展」

井上 一（宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究本部長）

講 演：「宇宙論の現状と展望」

佐藤勝彦（東京大学大学院 教授）

春季年会会場 (国立オリンピック記念青少年総合センター) のご案内 <http://nyc.niye.go.jp/>



- ①小田急線参宮橋駅を使う場合（徒歩約7分）。参宮橋駅は新宿駅から各駅停車で約3分、新宿駅は中央線快速で東京駅から約15分です。
- ②東京地下鉄千代田線代々木公園駅を使う場合（4番出口から徒歩約10分）。代々木公園駅は地下鉄丸の内線東京駅から乗り換え込みで約30分です。

※車両の乗り入れはできませんのでご注意ください。

国立オリンピック記念青少年総合センターの構内図



受付、講演会場、各種会議の会場はすべてセンター棟にあります。
 ポスター会場と懇親会会場は国際交流棟にあります。

レストラン (<http://nyc.niye.go.jp/facilities/d2-6.html>) :

- カフェテリアふじ（センター棟2階、500席）
- カフェ フレンズ（センター棟2階、50席）
- レストランとき（カルチャー棟2階、190席）
- レストランさくら（宿泊棟D棟9階、60席）
- 売店（宿泊棟D棟1階、日用品、文具、菓子など）

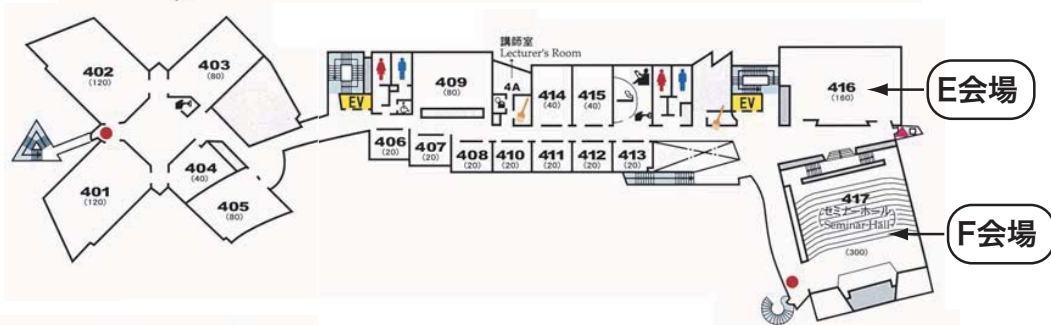
※国立オリンピック記念青少年総合センターの近くにはレストランや売店はありませのでご注意ください。

センター棟

5階



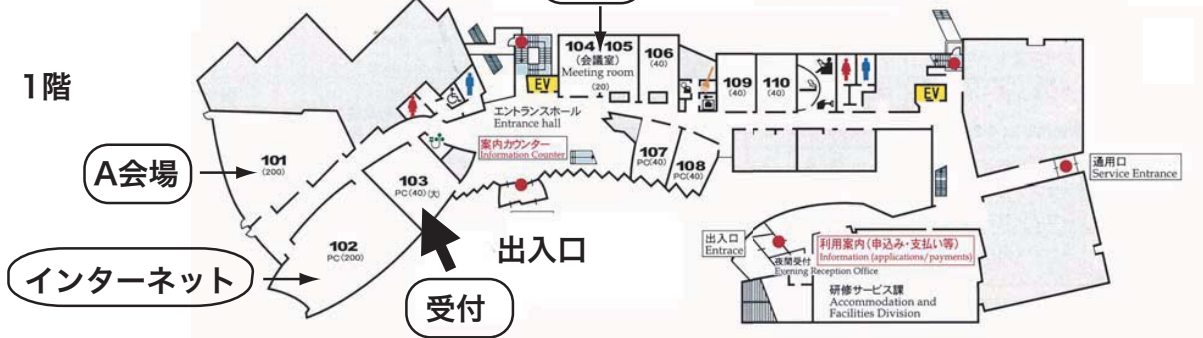
4階



3階

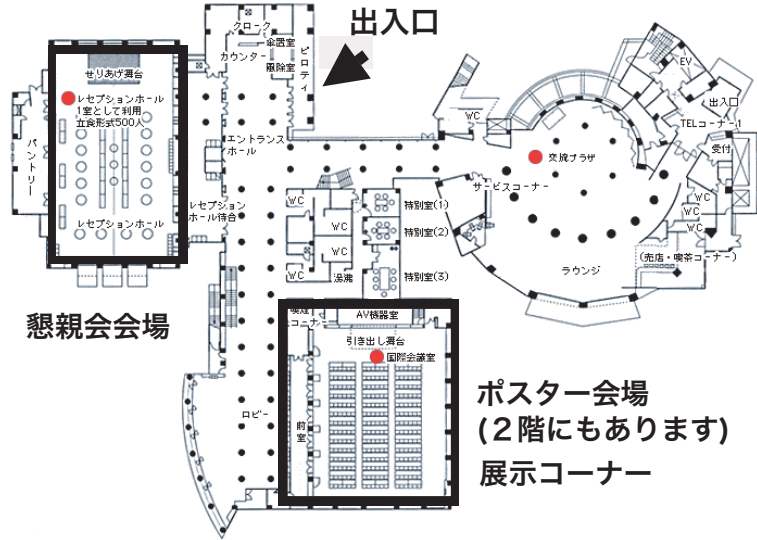


1階



国際交流棟

1階



※青少年センターは屋内・屋外ともに禁煙です。喫煙は喫煙コーナーに限られています。
 ※会場や廊下での飲食はご遠慮ください。

口頭セッション 3月24日(月)

| 開始時刻 | A 会場 | B 会場 | C 会場 | D 会場 | E 会場 | F 会場 | G 会場 |
|-------|-------------------|---------------------|-------------|-------------|---------------------|-------------|-------------|
| | 【赤い銀河】 | 【教育/太陽系】 | 【超新星爆発】 | 【星 間】 | 【銀河団】 | 【恒 星】 | 【銀河核】 |
| 13:00 | A01r ∪ A09a | Y01a | K01a | Q01a | T01a | N01a | S01a |
| 13:12 | | Y02b - Y04b | K02a | Q02a | T02a | N02a | S02a |
| 13:24 | | Y05b - Y07b | K03a | Q03a | T03a | N03a | S03a |
| 13:36 | | Y10a | K04a | Q04a | T04b - T06b | N04a | S04a |
| 13:48 | | Y11a | K05a | Q05a | T08a | N05a | S05a |
| 14:00 | | Y12b - Y14b | K06a | Q06a | T09a | N06a | S06a |
| 14:12 | | Y15b - Y17b | K07a | Q07a | T10a | N07a | S07a |
| 14:24 | | Y18b, L01b, L02b | K08a | Q08a | T11a | N08a | S08a |
| 14:36 | | L03a | K09b - K11b | Q09a | T12a | N09a | S09b - S11b |
| 14:48 | | L04a | K12b, K13b | Q10a | T13a | - | S13a |
| 15:10 | 特別講演 (F 会場) | | | | | | |
| | 【赤い銀河】 | 【太陽系】 | 【超新星爆発】 | 【星 間】 | 【銀河団/ 地上観】 | 【恒 星】 | 【銀河核】 |
| 16:00 | A10a ∪ A27r | L05b, L07b, L08b | K14a | Q11a | T14a | N10a | S14a |
| 16:12 | | L09a | K15a | Q12a | T15a | N11a | S15a |
| 16:24 | | L10a | K16a | Q13a | T16b, T17b, V01b | N12a | S16a |
| 16:36 | | L11a | K17a | Q14a | V02a | N13a | S17a |
| 16:48 | | L13a | K18a | Q15b - Q17b | V03b - V05b | N14b - N16b | S18a |
| 17:00 | | L14a | K19a | Q18a | V06b - V08b | N17b - N19b | S19a |
| 17:12 | | L15a | K20b | Q19a | V10a | N20b - N22b | S20a |
| 17:24 | | L16a | - | Q20a | V11a | - | S21a |
| 17:36 | | L17a | - | Q21a | V12a | - | S22b - S24b |
| 17:48 | | L18a | - | Q22a | V13a | - | S25b |
| 18:00 | - | - | Q23a | - | - | - | |
| 18:12 | - | - | Q24a | - | - | - | |
| 18:24 | - | - | Q25b | - | - | - | |

口頭セッション 3月25日(火)

| 開始時刻 | A 会場 | B 会場 | C 会場 | D 会場 | E 会場 | F 会場 | G 会場 |
|-------|---------------------------|-------------|-------------|---------------------|---------------------|-----------------|---------------------|
| | 【あかり】 | 【宇宙論】 | 【星・惑星】 | 【星間/ 高密度星】 | 【地上観】 | 【ジュニア セッション】 | 【飛翔観】 |
| 10:00 | B01a) B19b | U01a | P01a | Q27a | V14a | | W01a |
| 10:12 | | U03a | P02a | Q28a | V15b, V16b, V19b | | W02a |
| 10:24 | | U04a | P03a | Q29a | V21a | | W03b - W05b |
| 10:36 | | U05a | P04a | Q30a | V22a | | W06a |
| 10:48 | | U07b - U09b | P05a | Q31b - Q33b | V23a | | W07a |
| 11:00 | | U11a | P06a | J01a | V24a | | W08a |
| 11:12 | | U12a | P07a | J02a | V25a | | W09a |
| 11:24 | | U13a | P08b - P10b | J03a | V26a | | W10b - W12b |
| 11:36 | | U14a | P11b - P13b | J04b - J06b | V27b - V29b | | W13b - W15b |
| 11:48 | | U15a | P14b - P16b | J07b, J10b, J11b | V31a | | W16b, W17b |
| 12:00 | U17a | P17b - P19b | J12b | V32b, V33b | - | | |
| 12:00 | 昼休み | | | | | | |
| 13:00 | ポスター | | | | | | |
| | 【太陽】 | 【宇宙論/銀河】 | 【星・惑星】 | 【高密度星】 | 【地上観】 | 【ジュニア セッション】 | 【飛翔観】 |
| 14:00 | M01a | U18a | P20a | J13a | V34a | | W18a |
| 14:12 | M02a | U19a | P21a | J14b - J16b | V35a | | W19a |
| 14:24 | M03a | U20a | P22a | J18a | V36a | | W20a |
| 14:36 | M04a | R01a | P23a | J19a | V37a | | W21a |
| 14:48 | M05a | R02a | P24a | J20a | V38a | | W22b, W24b, W25b |
| 15:00 | M06a | R03a | P25a | J21a | V39a | | W26a |
| 15:12 | M07a | R04a | P26a | J22a | V40b - V42b | | W27a |
| 15:24 | M08b - M10b | R05a | P27a | J23a | V43b - V45b | | W28a |
| 15:36 | M11b, M13b, M14b | R06a | P28a | J24a | V46b - V48b | | W29a |
| 15:48 | M15b, M16b | R07a | P29b - P31b | J25a | V49b - V51b | | W30a |
| 16:15 | ALMA 特別セッション (F 会場) | | | | | | |
| 17:30 | 天文教育フォーラム (F 会場) | | | | | | |

口頭セッション 3月26日(水)

| 開始時刻 | A 会場 | B 会場 | C 会場 | D 会場 | E 会場 | F 会場 | G 会場 |
|-------|--------------------|---------------------|-------------|--------------|-------------|---------------------|-------------|
| | 【太 陽】 | 【銀 河】 | 【星・惑星】 | 【高密度星】 | 【地上観】 | 【銀河形成】 | 【飛翔観】 |
| 10:00 | M17a | R09b - R11b | P32a | J26a | V53a | X01a | W31a |
| 10:12 | M18a | R12b - R14b | P33a | J27a | V54a | X02a | W32a |
| 10:24 | M19a | R15a | P34a | J29b, - J31b | V55a | X03a | W33a |
| 10:36 | M20a | R16a | P35a | J32a | V57a | X04a | W34a |
| 10:48 | M21a | R17a | P36a | J33a | V58a | X05a | W35a |
| 11:00 | M22a | R18a | P37b - P39b | J35a | V59a | X06b, X08b, X09b | W36a |
| 11:12 | M23a | R19a | P41a | J36a | V61a | X10a | W37b - W39b |
| 11:24 | M24a | R20a | P42a | J37b - J39b | V62b - V64b | X11a | W40a |
| 11:36 | M25a | R21a | P43b - P45b | J40b - J42b | V65a | X12a | W41a |
| 11:48 | M26a | R22b, R23b, R25b | P46b - P48b | J43b, J44b | V66b - V68b | X13a | W42a |
| 12:00 | - | R26b | - | - | V69b | X14a | W43a |
| 12:12 | - | - | - | - | - | - | W44b |
| 12:00 | 昼休み | | | | | | |
| 13:00 | ポスター | | | | | | |
| 14:00 | 学術会議特別セッション (F 会場) | | | | | | |
| 15:00 | 総 会 (F 会場) | | | | | | |
| 16:30 | 受賞記念講演 (F 会場) | | | | | | |
| 18:30 | 懇親会 | | | | | | |

口頭セッション 3月27日(木)

| 開始時刻 | A会場 | B会場 | C会場 | D会場 | E会場 | F会場 | G会場 |
|-------|------|------|--------|--------|-------|--------|------------------|
| | 【太陽】 | 【銀河】 | 【星・惑星】 | 【高密度星】 | 【地上観】 | 【銀河形成】 | 【飛翔観】 |
| 10:00 | M27a | R30a | P49a | J45a | V74a | X15a | W45a |
| 10:12 | M28a | R31a | P50a | J46a | V75a | X16a | W46b, W49b, W50b |
| 10:24 | M29a | R32a | P51a | J47a | V76a | X17a | W51a |
| 10:36 | M30a | R33a | P52a | J48a | V77a | X18a | W52a |
| 10:48 | M31a | R34a | P53a | J49a | V78a | X19a | W53a |
| 11:00 | M32a | R35a | P54a | J50a | V79a | X20a | W54a |
| 11:12 | M33a | R36a | P55a | J51a | V80a | X21a | W55b - W57b |
| 11:24 | M34a | R37a | P56a | J52a | V81a | X22a | W58b, W59b, W61b |
| 11:36 | M35a | R38a | P57a | J53a | V82a | X23a | W62a |
| 11:48 | M36a | R39a | P58a | J54a | V83a | X24a | - |
| 12:00 | - | R40a | - | - | - | X25a | - |
| 12:12 | - | R41a | - | - | - | - | - |
| 12:00 | 昼休み | | | | | | |
| 13:00 | ポスター | | | | | | |
| | 【太陽】 | | 【星・惑星】 | 【高密度星】 | 【地上観】 | | 【飛翔観】 |
| 14:00 | M37a | | P59a | J55a | V84a | | W63a |
| 14:12 | M38a | | P60a | J56a | V85a | | W64a |
| 14:24 | M39a | | P61a | J57a | V86a | | W65a |
| 14:36 | M40a | | P62a | J58a | V87a | | W66a |
| 14:48 | M41a | | P63a | J59a | V88a | | W67a |
| 15:00 | M42a | | P64a | J60a | - | | W68a |
| 15:12 | M43a | | P65a | J61a | - | | W70a |
| 15:24 | M44a | | P66a | J62a | - | | W71a |
| 15:36 | - | | P67a | J63a | - | | W72a |
| 15:48 | - | | P68a | J64a | - | | - |

ポスターセッション 3月25日(火) ~ 3月27日(木)

| | | | | | | | | | |
|-------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ポスター会場 1 (国際会議室) | | | | | 【銀河団】 (6) | | | | |
| 【赤い銀河】 (11) | | | | | T04b | T05b | T06b | T07c | T16b |
| A06b | A07b | A13c | A17c | A18c | T17b | | | | |
| A19c | A20c | A21c | A24b | A25b | 【宇宙論】 (7) | | | | |
| A26c | | | | | U02c | U06c | U07b | U08b | U09b |
| 【あかり】 (8) | | | | | U10c | U16c | | | |
| B07b | B08b | B09b | B10c | B16b | 【地上観測機器】 (46) | | | | |
| B17b | B18b | B19b | | | V01b | V03b | V04b | V05b | V06b |
| 【高密度星】 (26) | | | | | V07b | V08b | V09c | V15b | V16b |
| J04b | J05b | J06b | J07b | J08c | V17c | V18c | V19b | V20c | V27b |
| J09c | J10b | J11b | J12b | J14b | V28b | V29b | V30c | V32b | V33b |
| J15b | J16b | J17c | J28c | J29b | V40b | V41b | V42b | V43b | V44b |
| J30b | J31b | J34c | J37b | J38b | V45b | V46b | V47b | V48b | V49b |
| J39b | J40b | J41b | J42b | J43b | V50b | V51b | V52c | V56c | V60c |
| J44b | | | | | V62b | V63b | V64b | V66b | V67b |
| 【超新星爆発】 (7) | | | | | V68b | V69b | V70c | V71c | V72c |
| K09b | K10b | K11b | K12b | K13b | V73c | | | | |
| K20b | K21c | | | | 【展示コーナー】 | | | | |
| 【太陽系】 (7) | | | | | ポスター会場 2 (第1 ミーティングルーム) | | | | |
| L01b | L02b | L05b | L06c | L07b | 【飛翔体観測機器】 (32) | | | | |
| L08b | L12c | | | | W03b | W04b | W05b | W10b | W11b |
| 【太陽】 (9) | | | | | W12b | W13b | W14b | W15b | W16b |
| M08b | M09b | M10b | M11b | M12c | W17b | W22b | W23c | W24b | W25b |
| M13b | M14b | M15b | M16b | W37b | | | | | |
| 【恒星】 (11) | | | | | W38b | W39b | W44b | W46b | |
| N14b | N15b | N16b | N17b | N18b | W47c | W48c | W49b | W50b | W55b |
| N19b | N20b | N21b | N22b | N23c | W56b | W57b | W58b | W59b | W60c |
| N24c | | | | | W61b | W69c | | | |
| 【星・惑星形成】 (25) | | | | | 【銀河形成】 (4) | | | | |
| P08b | P09b | P10b | P11b | P12b | X06b | X07c | X08b | X09b | |
| P13b | P14b | P15b | P16b | P17b | 【天文教育・他】 (16) | | | | |
| P18b | P19b | P29b | P30b | P31b | Y02b | Y03b | Y04b | Y05b | Y06b |
| P37b | P38b | P39b | P40c | P43b | Y07b | Y08c | Y09c | Y12b | Y13b |
| P44b | P45b | P46b | P47b | P48b | Y14b | Y15b | Y16b | Y17b | Y18b |
| 【星間現象】 (8) | | | | | Y19c | | | | |
| Q15b | Q16b | Q17b | Q25b | Q26c | 【PDL】 | | | | |
| Q31b | Q32b | Q33b | | | 【最新情報コーナー】 | | | | |
| 【銀河】 (15) | | | | | ポスター会場 3 (第2 ミーティングルーム) | | | | |
| R08c | R09b | R10b | R11b | R12b | 【ジュニアセッション】 (53) | | | | |
| R13b | R14b | R22b | R23b | R24c | | | | | |
| R25b | R26b | R27c | R28c | R29c | | | | | |
| 【活動銀河核】 (12) | | | | | | | | | |
| S09b | S10b | S11b | S12c | S22b | | | | | |
| S23b | S24b | S25b | S26c | S27c | | | | | |
| S28c | | | | | | | | | |
| S29c | | | | | | | | | |

A. 赤い銀河

| 3月24日(月)午後1・A会場 | | 3月24日(月)午後2・A会場 | |
|-----------------|---|-----------------|--|
| 13:00 | A01r What Can We Learn from Multi-Wavelength Studies of “Red” Galaxies・20分 花見仁史(岩手大学) | 16:00 | A10a AzTEC/ASTE SMG Survey of SEP Field・13分 廿日出文洋(東京大学) |
| 13:20 | A02a MOIRCSで探る $z=1-4$ における銀河の形成・進化・20分 鍛冶澤賢(国立天文台) | 16:13 | A11a Studies of the Violent Starbursts in Biased Environments・16分 Wilson, Grant(マサチューセッツ大学) |
| 13:40 | A03a Galaxy Morphologies and Star Formations at Redshift $z \sim 1$ ・15分 小西真広(東北大学/国立天文台) | 16:29 | A12a Luminous Infrared Galaxies with the Submillimeter Array: Probing the CO(3-2) gas in LIRGs Near and Far・10分 伊王野大介(東京大学) |
| 13:55 | A04a MOIRCSによる遠方高光度赤外線銀河の近赤外線分光観測・15分 吉川智裕(東北大学/国立天文台) | | A13c Luminous Infrared Galaxies with the Submillimeter Array 伊王野大介(東京大学) |
| 14:10 | A05a すばる MOIRCS による SSA22 周辺領域 $z=3.1$ 原始銀河団の近赤外線撮像観測・15分 内一・勝野由夏(東京大学) | 16:39 | A14a Early Results on the Red Galaxies in North Ecliptic Pole obtained by Near and Mid Infrared Deep Surveys with AKARI・28分 大藪進喜(宇宙航空研究開発機構) |
| 14:25 | A06b Wide-field study of galaxies at $z=1-2$ with the optical (Subaru/Suprime-Cam) and NIR (UKIDSS DXS) data on the Lockman Hole field・3分 田村直之(国立天文台) | 17:07 | A15a Mapping Dusty Star Formation in the Cluster Outskirts at $z=0.8$ with AKARI・12分 小山佑世(東京大学) |
| 14:28 | A07b AzTEC on ASTE Survey of Submillimeter Galaxies・3分 河野孝太郎(東京大学) | 17:19 | A16a AKARI Far-Infrared deep galaxy survey・28分 白旗麻衣(宇宙航空研究開発機構) |
| 14:31 | A08a The AzTEC/ASTE Survey of Submillimeter Galaxies towards a Ly α -selected Proto-cluster Candidate at $z = 3.1$ ・13分 田村陽一(東京大学) | | A17c 「あかり」北黄極ディープサーベイで見つかった赤い中間赤外選択銀河の特徴 松原英雄(宇宙航空研究開発機構) |
| 14:44 | A09a AzTEC/ASTE 1100 micron Survey of the GOODS-South Field・13分 Min Yun(マサチューセッツ大学) | | A18c 「あかり」北黄極近・中間赤外線分光サーベイ SPICY で見えてきた赤い銀河の分光学的特徴 大山陽一(宇宙航空研究開発機構) |
| | | | A19c 「あかり」で探る特殊な遠方赤外線銀河: PAH-luminous galaxies 高木俊暢(宇宙航空研究開発機構) |

B. あかり

| | | |
|--|--|---|
| | <p>A20c Multi-wavelength follow-up observations in the AKARI Deep Field South 松浦周二 (宇宙航空研究開発機構)</p> <p>A21c 北黄極における「あかり」近・中間赤外線サーベイ領域の遠赤外線銀河の同定とその特徴 大藪進喜 (宇宙航空研究開発機構)</p> <p>17:47 A22a Different AGNs contributions to SMGs and ULIRGs at High Redshifts・10分 渡部靖之 (筑波大学 / Arcetri Observatory (Italy))</p> <p>17:57 A23a すばる SCDXT 探査および Spitzer SWIRE データに基づく非常に明るく赤い遠方銀河の探査・10分 山田 亨 (東北大学)</p> <p>18:07 A24b 超広視野近赤外スペースミッションの検討・3分 岩田 生 (国立天文台)</p> <p>18:10 A25b ASTE によるサブミリ波銀河探査のための3色 TES ポロメータカメラの開発・3分 大島 泰 (国立天文台)</p> <p>A26c 化学力学進化シミュレーションによる楕円銀河の形成説 小林千晶 (国立天文台)</p> <p>18:13 A27r Strategy of studying 'red galaxies' in near future and FMOS・20分 太田耕司 (京都大学)</p> | <p>3月25日(火) 午前・A会場</p> <p>10:00 B01a 「あかり」による太陽系天体の観測・12分 上野宗孝 (東京大学)</p> <p>10:12 B02a 「あかり」による黄道光の近中間赤外線分光観測・9分 大坪貴文 (名古屋大学)</p> <p>10:21 B03a 「あかり」による星形成領域の観測・12分 北村良実 (宇宙航空研究開発機構)</p> <p>10:33 B04a 「あかり」による星間氷吸収バンドの観測・9分 相川祐理 (神戸大学)</p> <p>10:42 B05a 「あかり」全天サーベイによる最も近いTタウリ型星の発見・9分 瀧田 怜 (東京工業大学)</p> <p>10:51 B06a 「あかり」によるベガ型星の観測・12分 深川美里 (名古屋大学)</p> <p>11:03 B07b 「あかり」全天サーベイ観測によるベガ型星探査・3分 藤原英明 (東京大学)</p> <p>11:06 B08b 原始惑星形成円盤における氷観測・3分 鹿室 大 (神戸大学)</p> <p>11:09 B09b 「あかり」/IRC とすばる /COMICS による (162173)1999JU3 の中間赤外観測・3分 長谷川 直 (宇宙航空研究開発機構)</p> <p>B10c 「あかり」による近傍分子雲の観測 河村晶子 (名古屋大学)</p> <p>11:15 B11a 「あかり」で探る AGB 星の質量放出履歴・12分 泉浦秀行 (国立天文台)</p> <p>11:27 B12a 「あかり」による褐色矮星の近赤外線分光観測・9分 山村一誠 (宇宙航空研究開発機構)</p> |
|--|--|---|

J. 高密度星

| | | | |
|-------|-------------|---|--|
| 11:36 | B13a | 「あかり」による近傍銀河のダストの観測・12分 金田英宏 (宇宙航空研究開発機構) | 3月25日(火) 午前・D会場 |
| 11:48 | B14a | 「あかり」FIS/FTSによる銀河系星形成領域のイメージング分光観測・9分 岡田陽子 (宇宙航空研究開発機構) | 11:00 J01a かなた望遠鏡と岡山 MITSuME 望遠鏡による矮新星 GW Lib の多色観測 植村 誠 (広島大学) |
| 11:57 | B15a | 「あかり」IRC 分光観測で探る ULIRG/AGN・9分 中川貴雄 (宇宙航空研究開発機構) | 11:12 J02a WZ Sge 型矮新星 V455 And の可視近赤外同時測光観測 松井理紗子 (広島大学) |
| 12:06 | B16b | Mass Consumption Theorem for Low Mass Stars・3分 中田好一 (東京大学) | 11:24 J03a WZ Sge 型矮新星 V455 And の増光の発見と可視光測光観測 前原裕之 (京都大学) |
| 12:09 | B17b | 「あかり」衛星による中間赤外線全天サーベイ観測・3分 石原大助 (東京大学) | 11:36 J04b 新たに発見された矮新星 OT J080714.2 +113812 の可視光測光観測 前原裕之 (京都大学) |
| 12:12 | B18b | 「あかり」による遠赤外線拡散光全天マッピング・3分 土井靖生 (東京大学) | 11:36 J05b Imada Catalog: SU UMa 型矮新星とその候補天体の新カタログ 今田 明 (京都大学 / 鹿児島大学) |
| 12:15 | B19b | η カリーナ星周の遠赤外線による電離ガスの観測・3分 松尾 宏 (国立天文台) | 11:36 J06b SDSS と 2MASS による period gap 矮新星の探査 今田 明 (京都大学 / 鹿児島大学) |
| | | | 11:48 J07b GW Lib における superhump 周期変化と $q-P_{\text{dot}}$ 関係 今田 明 (京都大学 / 鹿児島大学) |
| | | | J08c 矮新星 BZ UMa における inside-out 型 superoutburst 今田 明 (京都大学 / 鹿児島大学) |
| | | | J09c 矮新星 EG Aqr の 2006 年 11 月の superoutburst 今田 明 (京都大学 / 鹿児島大学) |
| | | | 11:48 J10b 2つの WZ Sge 型矮新星 AL Com と 1RXS J0232388-371812 の再増光現象 新井 彰 (広島大学) |
| | | | 11:48 J11b ぐんま天文台における WZ Sge 型矮新星 V455 And の 2007 年アウトバースト中の分光観測 衣笠健三 (ぐんま天文台) |
| | | | 12:00 J12b 古典新星 V1280 Sco : 極大時のスペクトルの定量解析 溝口小扶里 (大阪教育大学) |

| 3月25日(火) 午後・D会場 | | 3月26日(水) 午前・D会場 | |
|-----------------|---|-----------------|---|
| 14:00 | J13a 「すざく」による矮新星 SS Cyg の観測 (II) 岡田俊策 (宇宙航空研究開発機構) | 10:00 | J26a 銀河中心部における長周期デシメータ波電波パルス群の発見と巨大ブラックホールの質量決定 大家 寛 (福井工業大学) |
| 14:12 | J14b 白鳥座 X-3 からの X 線輝線の研究 北本俊二 (立教大学) | 10:12 | J27a 那須 1.4GHz 広域サーベイ: 空の同領域における 2 つの電波トランジェント 松村寛夫 (早稲田大学) |
| 14:12 | J15b すざく衛星による 2007 年こぎつね座新星の即応観測 武井 大 (立教大学) | | J28c 野辺山ミリ波干渉計による Cyg X-1 のミリ波帯連続波観測 鍋谷絹世 (岡山理科大学) |
| 14:12 | J16b すざく衛星による 1E 1207.4-5209 の観測 1 杉田聡司 (青山学院大学 / 理研) | 10:24 | J29b X 線天文衛星「すざく」による HESS J1825-137 の観測 内山秀樹 (京都大学) |
| | J17c すざくによる低質量中性子星連星系 AX J1745.6--2901 の観測 兵藤義明 (京都大学) | 10:24 | J30b すざく衛星によるブラックホール候補天体 1E1740.7 - 2942 とその周囲の diffuse 放射の観測 信川正順 (京都大学) |
| 14:24 | J18a RXTE 衛星を用いた X 線連星パルサー Vela X-1 の X 線観測 幸村孝由 (工学院大学) | 10:24 | J31b かなた望遠鏡で観測した X 線フレアのある GRB 071112C の近赤外から X 線までのスペクトル変化 上原岳士 (広島大学) |
| 14:36 | J19a 「すざく」による Anomalous X-ray Pulsar 1E 1841 - 045 の観測 (II) 森井幹雄 (立教大学) | 10:36 | J32a GRB プロンプトテールにおけるスペクトルの振る舞い 田邊幸子 (金沢大学) |
| 14:48 | J20a すばる /IRCS による AXP 4U 0142+61 の近赤外ムービー観測 田中康之 (東京大学) | 10:48 | J33a ガンマ線バーストの距離指標と赤方偏移依存性 筒井 亮 (京都大学) |
| 15:00 | J21a Swift 衛星による軟ガンマ線リピータの短いバーストに伴う X 線残光の発見 中川友進 (青山学院大学) | | J34c 母銀河の性質から探る short hard gamma-ray bursts の起源 新納 悠 (京都大学) |
| 15:12 | J22a 「すざく」衛星で観測した LMC X-2 のエディントン光度付近での振る舞い 高橋弘充 (広島大学) | 11:00 | J35a スリム円盤から吹く風 竹内 駿 (大阪教育大学) |
| 15:24 | J23a すざく衛星を用いた低質量 X 線連星 4U 1700+24 の静穏状態の観測 永江 修 (広島大学) | 11:12 | J36a 相対論的平行平板流における相対論的変動エディントン因子 福江 純 (大阪教育大学) |
| 15:36 | J24a スーパーエディントンにおける X 線点源の統計的状態変化 吉田鉄生 (東京理科大学) | 11:24 | J37b 相対論的平行平板流における Milne-Eddington 解 福江 純 (大阪教育大学) |
| 15:48 | J25a マイクロクエーサー GRS 1915+105 の 2007 年の近赤外線観測 新井 彰 (広島大学) | 11:24 | J38b ブラックホール球対称風の観測的特徴 住友那緒子 (大阪教育大学) |

| | | | | | |
|-------------------------|-------------|---|-------------------------|-------------|--|
| 11:24 | J39b | ブラックホールX線連星の伴星表面における軽元素合成 藤本信一郎 (熊本電波高専) | 11:12 | J51a | 方位角磁場を考慮したブラックホール降着円盤定常解の動径構造 小田 寛 (千葉大学) |
| 11:36 | J40b | パルサー磁気圏の構造を解明するためのグローバル三次元粒子シミュレーションによる研究 II 和田智秀 (山形大学) | 11:24 | J52a | Sweet-Parker 型磁気リコネクションの相対論的プラズマへの拡張 高橋博之 (千葉大学) |
| 11:36 | J41b | コンプトン散乱を考慮した超臨界降着流の2次元輻射流体シミュレーション 川島朋尚 (大阪大学) | 11:36 | J53a | Collapsar model における初期の磁場と回転がジェットへ与える影響 小野勝臣 (九州大学) |
| 11:36 | J42b | HLLD スキームを用いた降着円盤のシミュレーション 小川崇之 (千葉大学) | 11:48 | J54a | クラブサーモデルにおける低パワーアウトフローの伝搬 水田 晃 (千葉大学) |
| 11:48 | J43b | A Magnetohydrodynamic Boost for Relativistic Jets 水野陽介 (NSSTC/NASA-MSFC) | 3月27日 (木) 午後・D会場 | | |
| 11:48 | J44b | 相対論的効果を考慮した AGN ジェットの偏光解析 岡田智明 (大阪大学) | 14:00 | J55a | High Energy Neutrinos from Choked Jets 堀内俊作 (東京大学) |
| 3月27日 (木) 午前・D会場 | | | 14:12 | J56a | 太陽フレア/コロナ質量放出理論に基づくマグネターフレアの統一モデル 政田洋平 (京都大学) |
| 10:00 | J45a | ペアー kHz QPO の振動数間の相関を円盤振動モデルで説明できるか 加藤正二 (-) | 14:24 | J57a | 相対論的 MHD シミュレーションによるマグネター巨大フレアの研究 松本 仁 (京都大学) |
| 10:12 | J46a | 一般相対論的数値計算及び線形解析を用いた降着円盤内衝撃波の安定性解析 長倉洋樹 (早稲田大学) | 14:36 | J58a | 一般相対論的磁場星の平衡形状とその性質 木内建太 (早稲田大学) |
| 10:24 | J47a | ニュートリノ冷却を考慮した Kerr BH + Disk システムの GRMHD シミュレーション 関口雄一郎 (東京工業大学) | 14:48 | J59a | 高密度星の輸送係数に対する高次補正効果について 野澤 智 (城西短期大学) |
| 10:36 | J48a | Kerr 時空でジェットのコリメーションすることはできるか? 高見健太郎 (広島大学) | 15:00 | J60a | 相対論的恒星双極子振動の解析 高田将郎 (東京大学) |
| 10:48 | J49a | 強い磁場中での磁気リコネクションの数値計算 仰木淳平 (広島大学) | 15:12 | J61a | ヘリウム白色矮星の大気構造計算による DB ギャップの解釈 伊藤篤史 (東京大学) |
| 11:00 | J50a | 磁気リコネクションによるブラックホール回転エネルギーの引抜き 小出眞路 (熊本大学) | 15:24 | J62a | 中性子星からストレンジ星への転換 眞田貴央 (早稲田大学) |
| | | | 15:36 | J63a | 中性子星からクォーク星への相転移と熱的進化 野田常雄 (九州大学) |
| | | | 15:48 | J64a | NJL 模型におけるクォーク星の構造 安武伸俊 (早稲田大学) |

K. 超新星爆発

| 3月24日(月) 午後1・C会場 | | 3月24日(月) 午後2・C会場 | |
|------------------|--|-------------------------|--|
| 13:00 | K01a QCD相転移を起こす星の重力崩壊の質量依存性 中里健一郎(早稲田大学) | 14:48 | K12b 特異なIa型超新星SN 2005hk:爆発後400日までの可視光観測と理論モデル 田中雅臣(東京大学) |
| 13:12 | K02a 重力崩壊型超新星コアにおける定在降着衝撃波不安定性に対する回転の効果 岩上わかかな(東北大学) | 14:48 | K13b SDSS超新星サーベイで発見されたIa型超新星の多様性II 小西功記(東京大学) |
| 13:24 | K03a ジェット状に爆発する超新星の観測的性質 田中雅臣(東京大学) | 3月24日(月) 午後2・C会場 | |
| 13:36 | K04a 高速のejectaを持つIa型超新星2006Xの極大前スペクトル 山中雅之(大阪教育大学) | 16:00 | K14a 軽い中性子捕獲(weak-r)元素をつくる超新星モデルの提案 泉谷夏子(東京大学) |
| 13:48 | K05a 特異なIb型超新星SN 2006jcの可視近赤外線観測 川端弘治(広島大学) | 16:12 | K15a 極超新星における加速粒子起源放射 浅野勝晃(国立天文台) |
| 14:00 | K06a 「あかり」衛星の捉えたType Ib超新星2006jcによるダスト形成 左近 樹(東京大学) | 16:24 | K16a 若いIa型超新星残骸からのX線放射 山口弘悦(京都大学) |
| 14:12 | K07a WC Wolf-Rayet星の超新星爆発:Ib型超新星SN 2006jc 富永 望(東京大学) | 16:36 | K17a すざく衛星による超新星残骸IC 443の高温プラズマの過電離状態の検証 小澤 碧(京都大学) |
| 14:24 | K08a Ib型超新星SN 2006jcにおけるダスト形成とダストの温度・質量 野沢貴也(北海道大学) | 16:48 | K18a すざく衛星による超新星残骸G344.7-0.1の観測 山内茂雄(岩手大学) |
| 14:36 | K09b 超新星コアにおける磁気流体不安定性(III) 政田洋平(京都大学) | 17:00 | K19a 「すざく」およびRXTE衛星によるX線パルサーのサイクロトロン共鳴吸収線の研究 中島基樹(日本大学) |
| 14:36 | K10b ジェット状超新星爆発の非球対称構造 富永 望(東京大学) | 17:12 | K20b 「すざく」による超新星残骸Vela Jr.の北西リム観測 小林佑輔(理化学研究所/東京理科大学) |
| 14:36 | K11b HSTアーカイブ画像から探る超新星2007grの親星の形態 島田雅史(九州大学) | | K21c XMM-Newtonによる白鳥座ループ南西領域の観測 内田裕之(大阪大学) |

L. 太陽系

| | | | | | |
|-------------------------|-------------|--|-------------|--|---|
| 3月24日(月) 午後1・B会場 | | 16:24 | L10a | 始原天体探査ミッション「マルコ・ポーロ」 吉川 真 (宇宙航空研究開発機構) | |
| 14:24 | L01b | 名声を勝ちとったケプラー、名声を逃したガリレイ –天文学史における偶然と必然– 田中洸人 (-) | 16:36 | L11a | Mars 2007--2008: Report from a Cooperative Observation Network 中申孝志 (京都大学) |
| 14:24 | L02b | 2007年ペルセウス座流星群による流星痕の、出現高度の検出 比嘉義裕 (日本流星研究会) | | L12c | 火星における表層質量荷重による真の極移動：タルシス地域の進化に与える示唆 原田雄司 (東京大学) |
| 14:36 | L03a | すばる望遠鏡によるホームズ彗星 (17P/Holmes) のアウトバースト初期の赤外線観測 渡部潤一 (国立天文台) | 16:48 | L13a | すざく衛星による惑星間空間からの電荷交換によるX線放射の観測 二元和朗 (宇宙航空研究開発機構) |
| 14:48 | L04a | ホームズ彗星 (17P/Holmes) のアウトバーストで放出された塵の偏光観測 古荘玲子 (早稲田大学) | 17:00 | L14a | すざく衛星による赤道面方向の地球外圏からの酸素輝線の検出 江副祐一郎 (首都大学東京) |
| 3月24日(月) 午後2・B会場 | | 17:12 | L15a | 宇宙塵の3次元形状について；地球大気中で溶融したダスト粒子の変形 土居政雄 (筑波大学/東京工業大学) | |
| 16:00 | L05b | 73P/Schwassmann - Wachmann 3 彗星の可視低分散分光観測 (2)：内部コマにおける [O I] 輝線の空間分布 勘田裕一 (大阪教育大学) | 17:24 | L16a | オイラー・パラメータによる自転運動の正則かつ効率的な数値積分スキーム 福島登志夫 (国立天文台) |
| | L06c | Machholz 彗星における水およびメタンの原子核スピン異性体比とメタン分子の重水素/水素比 河北秀世 (京都産業大学) | 17:36 | L17a | 平面三体問題の記号力学のひとつの試み 谷川清隆 (国立天文台) |
| 16:00 | L07b | 高軌道傾斜角の微小メインベルト小惑星を対象とした可視広視野サーベイ 寺居 剛 (神戸大学) | 17:48 | L18a | チチウスポーテの法則は微分方程式の解について 新村公剛 (新村公剛公認会計士事務所) |
| 16:00 | L08b | 中間赤外領域における小惑星分光観測 高橋 隼 (神戸大学) | | | |
| 16:12 | L09a | Searching Satellites of Asteroid Itokawa by Imaging Observation with Hayabusa Spacecraft 布施哲治 (国立天文台) | | | |

M. 太陽

| 3月25日(火) 午後・A会場 | | 3月26日(水) 午前・A会場 | |
|-----------------|---|------------------------|--|
| 14:00 | M01a Magnetic Filling Factor の解釈 桜井 隆 (国立天文台) | 15:36 | M14b 活動領域の移動速度の時間発展について 山本哲也 (国立天文台) |
| 14:12 | M02a ネット円偏光の黒点内空間分布 一本 潔 (国立天文台) | 15:48 | M15b 「ひので」 X線望遠鏡の感度測定 成影典之 (宇宙航空研究開発機構) |
| 14:24 | M03a 黒点暗部内の水平運動とその時間発展 勝川行雄 (国立天文台) | 15:48 | M16b 飛騨ドームレス望遠鏡での高度偏光分光観測 花岡庸一郎 (国立天文台) |
| 14:36 | M04a 太陽面活動領域 NOAA10786 における黒点運動 滝澤 寛 (京都大学) | 3月26日(水) 午前・A会場 | |
| 14:48 | M05a The property of helicity and current in a flare-productive active region obtained by Hinode 真柄哲也 (国立天文台) | 10:00 | M17a 有限振幅拡散擾乱より発展する磁気リコネクションの3次元シミュレーション 横山央明 (東京大学) |
| 15:00 | M06a 太陽フレアにおける非ガウス型輝線 今田晋亮 (国立天文台) | 10:12 | M18a 「ひので」 磁場観測に基づくデータ駆動型 MHD シミュレーションの試み2 草野完也 (海洋研究開発機構) |
| 15:12 | M07a 「ひので」 が捉えた太陽フレアに伴う衝撃波 成影典之 (宇宙航空研究開発機構) | 10:24 | M19a A Quantitative MHD Study of the Relation among Arcade Shearing, Flux Rope Formation, and Eruption due to the Tearing Instability 塩田大幸 (国立天文台) |
| 15:24 | M08b ポアの構造と進化 II 森永修司 (東京大学) | 10:36 | M20a CME伝播の太陽風MHDシミュレーション 片岡龍峰 (理化学研究所) |
| 15:24 | M09b Umbral dot の統計解析と黒点暗部における明るさの長周期変動 渡邊皓子 (京都大学) | 10:48 | M21a 観測量に準拠した太陽風構造再現のための3次元電磁流体シミュレーション 松本琢磨 (京都大学) |
| 15:24 | M10b 磁気リコネクションで粒子加速が起こる条件 磯部洋明 (東京大学) | 11:00 | M22a 巨大 Ca ジェットの多波長観測と温度解析 西塚直人 (京都大学) |
| 15:36 | M11b An X-ray/EUV jet associated with photospheric cancelation 磯部洋明 (東京大学) | 11:12 | M23a 極域における磁場とコロナ・ジェットの関係 下条圭美 (国立天文台) |
| | M12c ひので - ドームレス共同観測におけるスピキュールの解析 川手朋子 (京都大学) | | |
| 15:36 | M13b 太陽極域の光球・彩層磁場の時間変化 常田佐久 (国立天文台) | | |

| | | | |
|------------------------|---|------------------------|--|
| 11:24 | M24a 太陽コロナ中におけるジェット発生 のMHDシミュレーション 西田圭佑 (京都大学) | 11:36 | M35a Rotating filament eruption の輻射 モデリング 大辻賢一 (京都大学) |
| 11:36 | M25a Ellerman Bomb を伴う浮上磁場領 域における磁力線形状の時間変化 渡邊皓子 (京都大学) | 11:48 | M36a Properties of the transition re- gion observed with Hinode/EIS 神尾 精 (国立天文台) |
| 11:48 | M26a 浮上磁場の光球膨張のシミュレ- ーションと観測との比較 野澤 恵 (茨城大学) | 3月27日(木) 午後・A会場 | |
| 3月27日(木) 午前・A会場 | | 14:00 | M37a フィラメント成長・光球磁場キャン セレーション・極紫外増光の同時発 生の統計的研究 飯田佑輔 (東京大学) |
| 10:00 | M27a ひので EIS による活動領域コロナ中 のプラズマ運動速度場の観測 原 弘久 (国立天文台) | 14:12 | M38a 「ひので」によるX線輝点の長時間 連続観測 古徳純一 (国立天文台) |
| 10:12 | M28a コロナループ振動ダンピングの物理 機構の3次元MHDシミュレーショ ンによる研究 三村宜史 (東京大学) | 14:24 | M39a FeXIII イオンの輝線強度比による太 陽コロナの密度解析と原子データ 渡邊鉄哉 (国立天文台) |
| 10:24 | M29a 局所的磁気超音速下降流の時間的発展 清水敏文 (宇宙航空研究開発機構) | 14:36 | M40a 極域コロナホールの温度・密度構造 鹿野良平 (国立天文台) |
| 10:36 | M30a 「ひので」可視光望遠鏡による粒状 斑間輝点の明るさ・サイズ・分布に ついて 川上新吾 (文部科学省) | 14:48 | M41a 観測衛星「ひので」が見た一千万度 の太陽 Ishibashi Kazunori (NorthWest Research Associates, Colorado Division) |
| 10:48 | M31a トランジェント水平磁場の統計的性質 石川遼子 (東京大学 / 国立天文台) | 15:00 | M42a ひのでX線望遠鏡によるコロナ中の プラズマフローの観測(2) 坂尾太郎 (宇宙航空研究開発機構) |
| 11:00 | M32a 微細水平磁場の彩層、コロナ、太陽 風への影響 磯部洋明 (東京大学) | 15:12 | M43a 温度依存性をもったプラズマ上昇流 の駆動機構 柴崎清登 (国立天文台) |
| 11:12 | M33a 光球面磁場と彩層磁場の関係について 山本哲也 (国立天文台) | 15:24 | M44a 太陽観測衛星 SOLAR-C 計画 常田佐久 (国立天文台) |
| 11:24 | M34a 京都大学飛騨天文台 SMART 望遠鏡 によるフィラメント活動の観測への cloud model の適用 石井貴子 (京都大学) | | |

N. 恒星

| | | | | |
|-------------------------|-------------|-------|-------------|---|
| 3月24日(月) 午後1・F会場 | | 16:24 | N12a | G型巨星 HD76294(ζ Hya) における表面振動を用いた質量導出 野村隆司(東京大学) |
| 13:00 | N01a | | | |
| | | | | |
| | | 16:36 | N13a | J型炭素星の可視光域スペクトルの特徴 平井正則(-) |
| 13:12 | N02a | | | |
| | | 16:48 | N14b | HIDESによるBe/X線連星 A0535+262の可視分光モニター観測Ⅱ 森谷友由希(京都大学) |
| | | | | |
| 13:24 | N03a | 16:48 | N15b | G型巨星 HD150977 に微小振動を検出 坪井優介(東京大学) |
| | | | | |
| 13:36 | N04a | 16:48 | N16b | S型星 57 Peg の化学組成: Tc I 吸収線の解析 藤原智子(九州大学) |
| | | | | |
| 13:48 | N05a | 17:00 | N17b | 赤外線天文衛星「あかり」による球状星団観測Ⅱ 三戸洋之(東京大学) |
| | | | | |
| 14:00 | N06a | 17:00 | N18b | 「あかり」で探る球状星団内星間ダスト 松永典之(京都大学) |
| | | | | |
| 14:12 | N07a | 17:00 | N19b | なゆた望遠鏡可視分光器 MALLS による赤色超巨星の分光観測 松田健太郎(西はりま天文台) |
| | | | | |
| 14:24 | N08a | 17:12 | N20b | 連星の周期変化 O-C 図に現れるある特徴の解釈について 加藤 篤(福島大学) |
| | | | | |
| 14:36 | N09a | 17:12 | N21b | 硬X線を放射する早期型星の可視光高分散分光観測 菅原泰晴(中央大学) |
| | | | | |
| | | 17:12 | N22b | 銀河中心方向領域に存在する早期F型星のX線帯域における統計的調査 三浦洵一郎(中央大学) |
| 3月24日(月) 午後2・F会場 | | | | |
| 16:00 | N10a | | N23c | 星周水蒸気メーザーに見られる強度時間変動・視線速度ドリフトの統計的分析 今井 裕(鹿児島大学) |
| | | | | |
| 16:12 | N11a | | N24c | VERA によるミラ型変光星 R Aqr 星周の一酸化ケイ素メーザーの観測(軌道要素の推定) 蒲原龍一(国立天文台) |

P. 星・惑星形成

| 3月25日(火) 午前・C会場 | | 3月25日(火) 午後・C会場 | |
|-----------------|--|------------------------|---|
| 10:00 | P01a MOA-IIによる太陽系外惑星探査：2007年の結果 住 貴宏 (名古屋大学) | 11:36 | P13b 原始惑星系円盤内帯電ダストの重力不安定 黒川宏之 (東京工業大学) |
| 10:12 | P02a MOA-IIによる重力マイクロレンズを用いた浮遊惑星探索 神谷浩紀 (名古屋大学) | 11:48 | P14b 磁気バブルが降着円盤表面に形成する衝撃波の特性 林 満 (国立天文台) |
| 10:24 | P03a MOA-Iデータを用いたトランジット系外惑星探索 福井暁彦 (名古屋大学) | 11:48 | P15b 楕円軌道ガス円盤からの連星系へのガス降着 今枝佑輔 (神戸大学) |
| 10:36 | P04a 日本トランジット観測ネットワークによるHD17156b観測キャンペーン 井田 茂 (東京工業大学) | 11:48 | P16b 原始惑星系円盤ダスト層におけるダストの多流体数値シミュレーション 石津尚喜 (京都大学) |
| 10:48 | P05a 大離心率トランジット惑星HD17156bのロシター効果の観測結果 成田憲保 (東京大学) | 12:00 | P17b GRAPE-DR制御プロセッサの開発状況について 小池邦昭 (総合研究大学院大学) |
| 11:00 | P06a G型巨星における惑星系の日韓共同探査.IV 大宮正士 (東海大学) | 12:00 | P18b 直線三体問題における三体衝突多様体を経由した周期軌道の接続 斎藤正也 (産業技術総合研究所) |
| 11:12 | P07a Subaru Strategic Exploration of Exoplanets and Disks with HiCIAO/AO188 (SEEDS): Proposal 田村元秀 (国立天文台) | 12:00 | P19b ティティウス・ボーデの法則はどこまで正しいか-見棄てられた法則の復活の可能性- 田中洗人 (-) |
| 11:24 | P08b 重力マイクロレンズによる系外惑星の検出効率 永治舞衣子 (名古屋大学) | 3月25日(火) 午後・C会場 | |
| 11:24 | P09b MOA-IIによる系外惑星探索のためのアラートシステム 古澤 圭 (名古屋大学) | 14:00 | P20a 現実的な条件合体のもとでの地球型惑星の自転 小久保英一郎 (国立天文台) |
| 11:24 | P10b 東海大学における系外惑星トランジット観測の現状報告 高橋佑介 (東海大学) | 14:12 | P21a 巨大天体衝突による水星の起源について 玄田英典 (東京工業大学) |
| 11:36 | P11b トルコRTT1.5m望遠鏡による系外惑星探査とヨードセル装置の開発 佐藤文衛 (東京工業大学) | 14:24 | P22a 多惑星系の力学的安定性の解析 敷田文吾 (早稲田大学) |
| 11:36 | P12b 乱流円盤中での微惑星の合体・破壊条件 井田 茂 (東京工業大学) | 14:36 | P23a 原始惑星落下問題における円盤内ポロイダル磁場の効果：Magnetic Resonanceの重要性 武藤恭之 (京都大学) |
| | | 14:48 | P24a ダスト衝突破壊条件と微惑星形成 田中秀和 (北海道大学) |

| | | | | | |
|------------------------|-------------|--|-------|-------------|--|
| 15:00 | P25a | 原始惑星系円盤内でのダスト成長過程における密度進化 陶山 徹 (北海道大学) | 11:00 | P37b | Herbig Be 型星 HD200775 の星周円盤の 10 μ m 帯中間赤外線分光 岡本美子 (茨城大学) |
| 15:12 | P26a | 複合コンドリュール形成のための衝突条件 保田誠司 (筑波大学) | 11:00 | P38b | 「かなた」望遠鏡による T Tauri 型星の可視近赤外変動現象観測 保田知則 (広島大学) |
| 15:24 | P27a | T タウリ型星周りの降着円盤におけるスノーラインの進化 2: 時間発展と散乱の効果 岡 明憲 (東京工業大学) | 11:00 | P39b | HH 80/81 のパワーソースからの X 線 坪井陽子 (中央大学) |
| 15:36 | P28a | HD142527 原始惑星系円盤における水氷ダスト分布の観測 本田充彦 (神奈川大学) | | P40c | Class I 原始星近接連星系からの X 線の初の空間分離 濱口健二 (NASA/GSFC and CRESST) |
| 15:48 | P29b | 原始星の質量降着進化 - 降着率と金属量の依存性 - 細川隆史 (国立天文台) | 11:12 | P41a | 異なる重元素量を持つガス雲中での星形成過程と連星頻度 町田正博 (京都大学) |
| 15:48 | P30b | 大質量星への質量降着条件: ダスト蒸発面付近における降着流構造 田中 圭 (東京工業大学) | 11:24 | P42a | 磁場と乱流がある星間ガスで形成される原始星コアの数値シミュレーション 工藤哲洋 (国立天文台) |
| 15:48 | P31b | 低金属度環境における星形成雲の回転重力収縮と分裂 釣部 通 (大阪大学) | 11:36 | P43b | 星形成コアの分子組成進化: 星なしコアから原始星コアへ 相川祐理 (神戸大学) |
| 3月26日(水) 午前・C会場 | | | 11:36 | P44b | NMA によるオリオン分子雲 2 領域 / FIR6 領域の観測 島尻芳人 (東京大学 / 国立天文台) |
| 10:00 | P32a | Mg-Si-O 系ガスからのマグネシウム珪酸塩の凝縮 橋 省吾 (東京大学) | 11:36 | P45b | 近赤外 L バンドを用いた S106 領域の超低質量天体探査 田中宗親 (神戸大学) |
| 10:12 | P33a | シリケートと金属ダストの凝縮挙動 永原裕子 (東京大学) | 11:48 | P46b | Molecular Anions in the Low-Mass Star-Forming Region, L1527 坂井南美 (東京大学) |
| 10:24 | P34a | 非晶質シリケートの加熱結晶化に伴う非晶質 - 結晶質間の Fe-Mg 分配 村田敬介 (大阪大学) | 11:48 | P47b | ASTE+AzTEC による、 η Car 巨大分子雲のミリ波連続波全面マッピング 米倉覚則 (大阪府立大学) |
| 10:36 | P35a | オリビン微粒子の赤外吸収スペクトルにおける粒子形状及び格子歪みの影響 今井悠太 (大阪大学) | 11:48 | P48b | 大質量形成領域 W49A の ^{13}CO 広域観測 宮脇亮介 (桜美林大学) |
| 10:48 | P36a | 星周フォルステライトダストの形状変化と赤外スペクトルの関係 瀧川 晶 (東京大学) | | | |

| 3月27日(木) 午前・C会場 | | 3月27日(木) 午後・C会場 | |
|-----------------|---|-----------------|---|
| 10:00 | P49a 惑星を持つ星の軽元素と鉄族元素の振る舞い: 恒星大気変数と惑星の物理量との相関 比田井昌英 (東海大学) | 14:00 | P59a CIAO+AO による BRC 12 の若い星団領域の高分解能観測 福田尚也 (岡山理科大学) |
| 10:12 | P50a Herbig Ae 型星 HD31648 の星周ガス円盤 $^{12}\text{CO}(J=1-0,3-2)$ 観測 嶋田翔太 (茨城大学) | 14:12 | P60a 誘発的星形成領域 BRC14 のマルチライン観測 丹羽隆裕 (神戸大学) |
| 10:24 | P51a すばる望遠鏡による FN Tau 近赤外線コロナグラフ観測 工藤智幸 (総合研究大学院大学 / 国立天文台) | 14:24 | P61a HII 領域 S106 の近赤外線偏光観測 齋藤弘雄 (国立天文台) |
| 10:36 | P52a 赤外線偏光観測による褐色矮星の円盤の探査 橋本 淳 (総合研究大学院大学) | 14:36 | P62a 大質量星形成領域における重水素濃縮 芝 祥一 (東京大学) |
| 10:48 | P53a YSO の星周構造における偏光と多重散乱 福江 翼 (京都大学) | 14:48 | P63a 大質量星形成領域における磁場構造の観測 日下部展彦 (総合研究大学院大学) |
| 11:00 | P54a Detection of HCO_2^+ toward the Low-Mass Protostar IRAS 04368+2557 in L1527 坂井南美 (東京大学) | 15:00 | P64a 星団形成領域における星の IMF の起源と大質量星の形成について 中村文隆 (新潟大学) |
| 11:12 | P55a へびつかい座 ρ 分子雲の超低質量天体の赤外線観測 葛原昌幸 (東京大学) | 15:12 | P65a AzTEC on ASTE: Wide Field Imaging of Nearby Star Forming Regions at $\lambda = 1.1$ mm. II. Chamaeleon I and II molecular cloud 平松正顕 (東京大学) |
| 11:24 | P56a 若い低質量多重星系の高解像度近赤外コロナグラフ観測: SR24 眞山 聡 (総合研究大学院大学) | 15:24 | P66a AzTEC on ASTE: Wide Field Imaging on Nearby Star Forming Regions at $\lambda = 1.1$ mm. III. - Dust Core Mass Function in Chamaeleon III 池田紀夫 (宇宙航空研究開発機構) |
| 11:36 | P57a VERA による近傍星形成領域の距離決定 (2) 廣田朋也 (国立天文台) | 15:36 | P67a AzTEC on ASTE: Wide Field Imaging of Nearby Star Forming Regions at $\lambda = 1.1$ mm IV - Lupus I,II,III 島尻芳人 (東京大学 / 国立天文台) |
| 11:48 | P58a 大質量星形成領域 Cepheus A における 6.7 GHz メタノールメーザの短期強度変動の発見 杉山孝一郎 (山口大学) | 15:48 | P68a AzTEC on ASTE: A Large Scale 1.1 mm Continuum Imaging toward the ρ Ophiuchi Dark Cloud 亀谷和久 (東京大学) |

Q. 星間現象

| 3月24日(月)午後1・D会場 | | 3月24日(月)午後2・D会場 | |
|-----------------|---|-----------------|---|
| 13:00 | Q01a Zw 18 における星間塵の大域的進化 釜谷秀幸 (防衛大学校) | 16:00 | Q11a ASTE10m 望遠鏡による銀河系中心部の分子雲ループの観測 - 全体観測結果 - 工藤奈都子 (名古屋大学) |
| 13:12 | Q02a 非一様分子ガス中の高密度トレーサー輝線比について 山田雅子 (国立天文台) | 16:12 | Q12a LMC 4 内 HII 領域、N 55 に附随する分子雲のサブミリ波観測 河村晶子 (名古屋大学) |
| 13:24 | Q03a AKARI NIR Spectroscopic Survey of the Large Magellanic Cloud – Detection of H ₂ O and CO ₂ Ice feature – 下西 隆 (東京大学) | 16:24 | Q13a 分子雲をプローブとするジェット候補天体の ¹² CO(J=1-0) 輝線高分解能観測: 銀経~ 23.8 度方向 山本宏昭 (名古屋大学) |
| 13:36 | Q04a IRSF, 2MASS, SST/IRAC を用いた銀河系中心方向の 1-8 μ m 星間減光則 西山正吾 (国立天文台) | 16:36 | Q14a 野辺山 45m 望遠鏡レガシープロジェクト: ラインサーベイ観測 高野秀路 (国立天文台) |
| 13:48 | Q05a NANTEN2: サブミリ波観測の初期成果 2 大西利和 (名古屋大学) | 16:48 | Q15b ASTE, Mopra を用いた銀河系中心部磁気浮上ループに対する詳細観測 鳥居和史 (名古屋大学) |
| 14:00 | Q06a NANTEN2: N159 大規模星団形成領域における高温ガスの分布 水野陽治 (名古屋大学) | 16:48 | Q16b 銀河中心領域におけるアンモニア輝線サーベイ 宮崎敦史 (国立天文台) |
| 14:12 | Q07a NANTEN2: ホマゼラン銀河のサブミリ波観測 水野範和 (名古屋大学) | 16:48 | Q17b TMC1 ラインサーベイのデータ解析 I. 大石雅寿 (国立天文台) |
| 14:24 | Q08a 磁気浮上ループによる「いて座 A・B2 分子雲」の理解 福井康雄 (名古屋大学) | 17:00 | Q18a PSR B1509 – 58 を取り巻くパルサー星雲のインナーリングの発見 谷津陽一 (東京工業大学) |
| 14:36 | Q09a Wd2 方向のアーキ・「ジェット」状構造分子雲と TeV ガンマ線源 HESS J1023-575 古川尚子 (名古屋大学) | 17:12 | Q19a XMM-Newton によるパルサー星雲 3EG J1809 – 2328 の観測 金井義和 (東京工業大学) |
| 14:48 | Q10a High Resolution HI Images of the ‘Carina Flare’ Supershell: The Formation of Molecular Clouds and Structure Dawson, Joanne (名古屋大学) | 17:24 | Q20a すざくによる Sgr DHI 領域の X 線観測 澤田真理 (京都大学) |
| | | 17:36 | Q21a 「すざく」による反銀河中心方向 (l, b)=(235,0) の超軟 X 線背景放射の観測 益居健介 (宇宙航空研究開発機構) |
| | | 17:48 | Q22a 「すざく」による超新星残骸 RCW 86 非熱的成分の探査 馬場 彩 (宇宙航空研究開発機構) |

R. 銀河

| | | | | |
|------------------------|--|------------------------|--|--|
| 18:00 | Q23a CANGAROO-III 望遠鏡による MSH15-52 の TeV ガンマ線ステレオ観測と放射機構の考察 中森健之 (京都大学) | 3月25日(火) 午後・B会場 | 14:36 | R01a A New Galactic Plane Survey in CO(J=2-1) with the 60cm Telescope. 依田崇弘 (東京大学) |
| 18:12 | Q24a 銀河系ガス降着に伴う宇宙線加速と未同定 TeV ガンマ線源の正体 井上 進 (国立天文台) | | 14:48 | R02a M33 巨大 HII 領域 NGC 604 における星形成史 III. $^{13}\text{CO}(J=1-0)$ 観測 濤崎智佳 (国立天文台) |
| 18:24 | Q25b X線天文衛星「すざく」によるオメガ星雲における広がったX線放射の観測II 竹中恵理 (立教大学) | | 15:00 | R03a 渦巻銀河 M83 の arm/inter-arm 領域における GMA の性質 福原将之 (東京大学) |
| | Q26c 「すざく」と近赤外の比較による銀河中心領域の高階電離鉄 K 輝線 (6.7keV 輝線) の起源 鶴 剛 (京都大学) | | 15:12 | R04a CO(1-0) and (3-2) Mapping Observations toward Nearby Barred Spiral Galaxy NGC 253 中西康一郎 (国立天文台) |
| 3月25日(火) 午前・D会場 | | | 15:24 | R05a HI ガスが剥ぎ取られつつある銀河 NGC4522 の CO 観測 中西裕之 (鹿児島大学) |
| 10:00 | Q27a 熱的不安定性により動的に冷却する流体の自己相似的進化 岩崎一成 (大阪大学) | | 15:36 | R06a 相互作用初期銀河 VV219 の CO マッピング観測 金子紘之 (茨城大学 / 国立天文台) |
| 10:12 | Q28a 熱的不安定による星間媒質の相転移：速い分子雲形成は可能か？ 井上剛志 (京都大学) | | 15:48 | R07a 「あかり」による近傍渦巻銀河内における Kennicutt-Schmidt law の研究 鈴木仁研 (宇宙航空研究開発機構) |
| 10:24 | Q29a 無衝突衝撃波遷移層での多次元のプラズマ不安定 大平 豊 (大阪大学) | | R08c 相対 VLBI 法による銀河メーザ位置天文学の問題点 三好 真 (国立天文台) | |
| 10:36 | Q30a 背景磁場の無い電子・陽子プラズマ中での非相対論的な無衝突衝撃波 加藤恒彦 (大阪大学) | | | |
| 10:48 | Q31b 宇宙流体中の圧縮性磁気乱流 鈴木 建 (東京大学) | | | |
| 10:48 | Q32b 多相構造を持つ星間ガスにおけるパーカー不安定性の非線形時間発展 鈴木重太郎 (千葉大学) | | | |
| 10:48 | Q33b Cosmic Ray Acceleration under Turbulent Shock 村主崇行 (京都大学) | | | |

| 3月26日(水) 午前・B会場 | |
|-----------------|---|
| 10:00 | R09b 現 VERA 計画は根本的な見直しを! 三好 真 (国立天文台) |
| 10:00 | R10b 銀河系中心核周リングへの落下ガスの SiO 輝線高分解能観測 佐藤麻美子 (東京大学) |
| 10:00 | R11b MOA-II のマゼラン雲観測におけるリアルタイム・アラートシステム構築 三宅範幸 (名古屋大学) |
| 10:12 | R12b ASTE Dense Gas Imaging Survey of Star-forming Galaxies: ADIoS Project 河野孝太郎 (東京大学) |
| 10:12 | R13b 野辺山 45m 望遠鏡レガシープロジェクト: Giant Molecular Clouds Survey of M33 久野成夫 (国立天文台) |
| 10:12 | R14b 赤外線分光 / ミリ波干渉計観測で探る、合体赤外線銀河 Arp299 の各核のエネルギー源 今西昌俊 (国立天文台) |
| 10:24 | R15a The Once and Future Andromeda Stream 森 正夫 (専修大学) |
| 10:36 | R16a Blue Compact 矮小銀河のサイズ・密度関係 平下博之 (筑波大学) |
| 10:48 | R17a 「すざく」による近傍銀河 NGC 4631 からの高温ガス放射の観測 山崎典子 (宇宙航空研究開発機構) |
| 11:00 | R18a XMM-Newton 衛星による楕円銀河の重力質量と X 線光度 薮野 綾 (東京理科大学) |
| 11:12 | R19a Fundamental Plane of GALEX Early-type Galaxies with Recent Star Formation Activities Yumi CHOI (延世大学 / 宇宙航空研究開発機構) |
| 11:24 | R20a Abundance diagnosis of E+A (post-starburst) galaxies 後藤友嗣 (宇宙航空研究開発機構) |
| 11:36 | R21a E+A 銀河の光度関数 II - その成因との関係 - 稲見華恵 (総合研究大学院大学) |
| 11:48 | R22b Distance and Stellar population of Pegasus Dwarf Irregular Galaxy 富田賢吾 (総合研究大学院大学) |
| 11:48 | R23b 「すざく」による近傍銀河 NGC 2403 に付随する広がった X 線放射の探査 千田篤史 (理化学研究所) |
| | R24c NGC4388 周辺の広がった X 線放射の空間分布とスペクトル 横田 聡 (金沢大学) |
| 11:48 | R25b ミリ波干渉計による High-z QSO BRI1335-0417(z=4.4) の [CII](1-0) 輝線探査 久保井彬仁 (東京大学) |
| 12:00 | R26b 銀河円盤の形成における暗黒物質サブハローの影響 林 寛人 (東北大学) |
| | R27c 重力レンズで探る暗黒物質サブハロー 大橋盛徳 (東北大学) |
| | R28c 中質量ブラックホールの揺動と周辺天体への効果 立川崇之 (工学院大学) |
| | R29c 中質量ブラックホールを伴う系の進化とその性質 立川崇之 (工学院大学) |

S. 活動銀河核

| 3月27日(木) 午前・B会場 | | 3月24日(月) 午後1・G会場 | |
|-----------------|---|------------------|--|
| 10:00 | R30a 構造形成 N 体シミュレーションの高精度化について 船渡陽子 (東京大学) | 13:00 | S01a ブレーザー 3C 454.3 の“ガンマ線フレア” 多波長同時観測 森 由希 (東京工業大学) |
| 10:12 | R31a 自己重力 N 体シミュレーションに発生する数値的不可逆性 小松信義 (金沢大学) | 13:12 | S02a 巨大連星ブラックホール候補天体 OJ 287 の多波長同時観測 2 瀬田裕美 (埼玉大学) |
| 10:24 | R32a 銀河中心部における星団の進化: 星の暴走的合体による中間質量ブラックホールの形成 藤井通子 (東京大学) | 13:24 | S03a ブレーザー S5 0716+714 の可視・近赤外偏光撮像による短時間変動観測 笹田真人 (広島大学) |
| 10:36 | R33a 質量差がある SMBH の進化 An, Sangyong (東京大学/国立天文台) | 13:36 | S04a 「すざく」による電波銀河 Fornax A 西ローブの観測 田代 信 (埼玉大学) |
| 10:48 | R34a 銀河中心の大質量ブラックホールの質量と Mg の吸収線強度の関係 木坂将大 (広島大学) | 13:48 | S05a Perseus A (3C 84) の中心核活動の歴史 永井 洋 (国立天文台) |
| 11:00 | R35a 近傍セイファート銀河に対する星形成活動の寄与 大井 渚 (総合研究大学院大学) | 14:00 | S06a Chandra 衛星による電波銀河 3C 353 の観測: beamed IC/CMB の終焉 片岡 淳 (東京工業大学) |
| 11:12 | R36a Spitzer 赤外線分光観測で探る、塵に埋もれた活動的な超巨大ブラックホール 今西昌俊 (国立天文台) | 14:12 | S07a 若い電波銀河の運命: 電波源は銀河内で強い減速を受けるか? 川勝 望 (国立天文台) |
| 11:24 | R37a AGN の大爆発が周囲の銀河に与える影響 藤田 裕 (大阪大学) | 14:24 | S08a 活動銀河コクーンを取り囲むシェルからのシンクロトロン放射 伊藤裕貴 (早稲田大学) |
| 11:36 | R38a 銀河衝突率に基づいた銀河進化に関する研究 小谷野智雄 (東北大学) | 14:36 | S09b ブレーザー 3C 454.3 のアウトバースト期での長期偏光観測 笹田真人 (広島大学) |
| 11:48 | R39a Sub-DLA system の起源と進化 大越克也 (東京理科大学) | 14:36 | S10b GPS 電波源 PKS 2134+004 の VLBA 多波長観測 輪島清昭 (山口大学) |
| 12:00 | R40a GRB 060206 における吸収線系の時間変化について 青木賢太郎 (国立天文台) | 14:36 | S11b 様々な領域で起こる爆発的星形成と AGN への質量降着の関係 渡部靖之 (筑波大学 / アルチェトリ天文台) |
| 12:12 | R41a 化学力学進化シミュレーションによる宇宙の超新星・ガンマ線バースト頻度史 小林千晶 (国立天文台) | | |

| | | | |
|-------------------------|---|-------|---|
| | S12c Positional Coincidence of H2O Maser and a Plasma Obscuring Torus in Radio Galaxy NGC 1052 澤田 - 佐藤聡子 (山口大学) | 17:36 | S22b 「すざく」による NGC1316 の観測 松田桂子 (埼玉大学) |
| 14:48 | S13a 光結合 VLBI 網 OCTAVE による Broad Absorption Line (BAL) クェーサーの観測 土居明広 (宇宙航空研究開発機構) | 17:36 | S23b NGC1068 の中分散分光観測 II 尾崎忍夫 (国立天文台) |
| 3月24日(月) 午後2・G会場 | | 17:36 | S24b 「すざく」衛星による1型セイファート銀河のX線変動観測 井上裕彦 (宇宙航空研究開発機構) |
| 16:00 | S14a 吸収を受けた狭輝線セイファート1型銀河 Mrk 1239 の「すざく」による観測 幅 良統 (名古屋大学) | 17:48 | S25b 2MASS、ROSAT 点源カタログを利用した赤外・X線で明るい天体の検出 高妻真次郎 (九州大学) |
| 16:12 | S15a SDSS データサンプルを使った狭輝線領域の電離診断 橋本哲也 (東京大学) | | S26c COSMOS プロジェクト：中帯域フィルター撮像によるクェーサー探査 佐々木俊二 (東北大学) |
| 16:24 | S16a 「すざく」衛星によるセイファート2銀河の [OIII] λ 5007 flux limited sample の観測 寺島雄一 (愛媛大学) | | S27c 小口径望遠鏡による活動銀河核の CCD 分光観測 田辺健茲 (岡山理科大学) |
| 16:36 | S17a Swift/BAT 硬 X 線サーベイで見つかった新 AGN の「すざく」による観測 (II) 江口智士 (京都大学) | | S28c Blandford-Znajek 機構のモノポール解における高次解 田辺健太郎 (京都大学) |
| 16:48 | S18a 南天における高赤方偏移 ($z>5.7$) クェーサーの探査 浅見奈緒子 (東京大学) | | S29c A new IDV source candidate for annual modulation Gabanyi E. Krisztina (宇宙航空研究開発機構) |
| 17:00 | S19a MAGNUM プロジェクト (1) Pal-omer-Green クェーサーの可視近赤外線モニター観測と変光遅延 菅原章太 (東京大学) | | |
| 17:12 | S20a MAGNUM プロジェクト (2) 近傍1型セイファート銀河の光度変動に伴う可視カラー変化の有無の検証 坂田 悠 (東京大学) | | |
| 17:24 | S21a 活動銀河 NGC4258 における水分子形成 荒井賢三 (熊本大学) | | |

T. 銀河団

| 3月24日(月) 午後1・E会場 | | 3月24日(月) 午後2・E会場 | |
|------------------|---|------------------|--|
| 13:00 | T01a 「すざく」による銀河団周辺の中高温銀河間物質(ミッシングバリオン)探査 大橋隆哉(首都大学東京) | 14:36 | T12a 「すざく」衛星によるPerseus銀河団からの非熱的放射の探査 西野 翔(広島大学) |
| 13:12 | T02a 銀河群・銀河団における重元素分布と構成銀河の光度の関係 佐藤浩介(東京理科大学) | 14:48 | T13a 衝突銀河団における非平衡電離・2温度プラズマの3次元流体数値実験 赤堀卓也(筑波大学) |
| 13:24 | T03a 「すざく」衛星によるAbell 1413の温度と重力質量測定 星野晶夫(首都大学東京) | 16:00 | T14a 銀河間ダストへの観測的制限 北山 哲(東邦大学) |
| 13:36 | T04b 銀河団ガスの重元素の分布 松下恭子(東京理科大学) | 16:12 | T15a 銀河団の質量決定について 滝沢元和(山形大学) |
| 13:36 | T05b 「すざく」衛星による銀河団Abell 2052の観測 田村隆幸(宇宙航空研究開発機構) | 16:24 | T16b AGNの大爆発に伴う銀河団での粒子加速 藤田 裕(大阪大学) |
| 13:36 | T06b 「すざく」衛星によるAbell 2319銀河団の観測 菅原知佳(山形大学) | 16:24 | T17b Sunyaev-Zel'dovich効果を用いた銀河団ガスの運動状態決定について 田中 誠(山形大学) |
| | T07c 「すざく」衛星XISによるかみのけ座銀河団周辺の中高温銀河間物質の探査 竹井 洋(SRON) | | |
| 13:48 | T08a すざく衛星による近傍銀河団の温度と金属量プロファイルの測定 田和憲明(大阪大学) | | |
| 14:00 | T09a すざく衛星による銀河団A2256の観測 林田 清(大阪大学) | | |
| 14:12 | T10a 「すざく」による高温銀河団ガス運動の探査 金丸武弘(東京理科大学) | | |
| 14:24 | T11a 「すざく」衛星によるAbell 2199銀河団の観測Ⅱ 川原田 円(理化学研究所) | | |

U. 宇宙論

| 3月25日(火) 午前・B会場 | | 3月25日(火) 午後・B会場 | |
|-----------------|--|------------------------|--|
| 10:00 | U01a 宇宙膨張論の検証 (X 空間膨張宇宙における光の軌跡：(5) 輝度の宇宙モデル別比較) 阿武靖彦 (-) | 11:12 | U12a サブパーセントレベルでの宇宙論的 N 体計算の信頼性 II 西道啓博 (東京大学) |
| | U02c Reformulation of a Modal Interpretation of Quantum Mechanics in the Topos M-Set 中山薫二 (龍谷大学) | 11:24 | U13a 重力非線形効果によるバリオン音響振動の減衰 野村英範 (広島大学) |
| 10:12 | U03a インフレーション起源の背景重力波から探る初期宇宙物理 黒柳幸子 (名古屋大学) | 11:36 | U14a HSC に向けた宇宙大規模構造の数値シミュレーション 高橋龍一 (名古屋大学) |
| 10:24 | U04a 階層ベイズ法を使った宇宙マイクロ波背景放射・前景放射の分離法の開発 茅根裕司 (東北大学) | 11:48 | U15a 負電荷長寿命粒子存在時の宇宙初期元素合成 日下部元彦 (東京大学) |
| 10:36 | U05a 宇宙論的初期磁場の宇宙背景放射に対する影響 山崎 大 (国立天文台) | | U16c Inhomogeneous big-bang nucleosynthesis with a two-zone model 中村理央 (九州大学) |
| | U06c CMB ベクターモードに対するニュートリノの効果 児島和彦 (東京大学) | 12:00 | U17a GRB 宇宙とダークマター 児玉芳樹 (金沢大学) |
| 10:48 | U07b マイケルソン型ポロメトリック天体干渉計の CMB 偏光観測への応用 服部 誠 (東北大学) | 3月25日(火) 午後・B会場 | |
| 10:48 | U08b 宇宙膨張は天文単位を増加させるか? 荒木田英禎 (早稲田大学) | 14:00 | U18a コンパクト電波源をサンプルとする $\theta - z$ relation と Jet 統計 final edition 岡島礼奈 (東京大学) |
| 10:48 | U09b Time delay を利用したダークエネルギーへの制限 松本明子 (東北大学) | 14:12 | U19a 多重重力レンズ効果を考慮した「角度距離-赤方偏移」関係 吉田 宏 (福島県立医科大学) |
| | U10c Validity of strong lensing statistics for constraints on the galaxy evolution model 松本明子 (東北大学) | 14:24 | U20a SDSS 重力レンズクエーサー探索：最近の進展状況について 稲田直久 (理化学研究所) |
| 11:00 | U11a 物質ゆらぎの非線形パワースペクトルに対する有質量ニュートリノの効果 斎藤 俊 (東京大学) | | |

V. 地上観測機器

| 3月24日(月) 午後2・E会場 | | 3月25日(火) 午前・E会場 | |
|------------------|---|---|---|
| 16:24 | V01b なぜ赤経、赤緯を Longitude, Latitude と呼ばないか -天文用語の最大の謎- 田中洸人 (-) | 17:36 | V12a すばる FMOS - ファイバー配置機構「エキドナ」の試験結果 秋山正幸 (国立天文台) |
| 16:36 | V02a 美星スペースガードセンター1m望遠鏡新広視野カメラの開発 奥村真一郎(日本スペースガード協会) | 17:48 | V13a すばるファイバー多天体分光器 FMOS - 分光器およびファイバーケーブル 田村直之 (国立天文台) |
| 16:48 | V03b 可視1露出型偏光撮像器 HOWPol の開発:(1)装置の概要 川端弘治 (広島大学) | 10:00 | V14a すばるレーザーガイド星補償光学系プロジェクト:2008年3月における現状報告 早野 裕 (国立天文台) |
| 16:48 | V04b 可視1露出型偏光撮像器 HOWPol の開発:(2)検出器系 永江 修 (広島大学) | 10:12 | V15b すばるレーザーガイド星補償光学系プロジェクト:レーザーガイド星生成システムの開発(2) 斉藤嘉彦 (国立天文台) |
| 16:48 | V05b 高速分光システムの開発II 磯貝瑞希 (広島大学) | 10:12 | V16b すばるレーザーガイド星補償光学系プロジェクト:高次波面センサの改修 渡辺 誠 (国立天文台) |
| 17:00 | V06b 岡山「HIDES」モザイク CCD カメラの開発 泉浦秀行 (国立天文台) | V17c すばるレーザーガイド星補償光学系の動作パラメーター自動最適化システムの調整 服部雅之 (国立天文台) | |
| 17:00 | V07b 中間赤外線イメージスライサ搭載型分光器 MIRSIS の光学系開発 佐藤圭悟 (茨城大学) | V18c 次世代補償光学装置における可変形鏡の検討 大屋 真 (国立天文台) | |
| 17:00 | V08b 中間赤外線用イメージスライサ搭載型分光器 MIRSIS の冷却系の開発 真鍋 啓 (茨城大学) | 10:12 | V19b マルチフーリエ天体干渉計における偏光測定実験 大田 泉 (東北大学) |
| | V09c 中間赤外イメージスライサ MIRSIS のスライサ系光学部品の開発 三ツ井健司 (国立天文台) | V20c 多出力赤外線アレイ検出器用コントローラの開発 永山貴宏 (京都大学) | |
| 17:12 | V10a すばる FMOS の現状と共同利用までのスケジュール 高遠徳尚 (国立天文台) | 10:24 | V21a 8分割位相マスクコロナグラフの開発 村上尚史 (国立天文台) |
| 17:24 | V11a すばるファイバー多天体分光器 (FMOS) - 主焦点ユニットの初期観測成果 木村仁彦 (国立天文台) | | |

| | | | |
|-------|-------------|---|------------------------|
| 10:36 | V22a | 極低温ファブリペロー分光器用変位計とアクチュエータの開発 長瀬良太 (名古屋大学) | 3月25日(火) 午後・E会場 |
| 10:48 | V23a | 東京大学アタカマ 1m 望遠鏡 峰崎岳夫 (東京大学) | |
| 11:00 | V24a | アタカマ近赤外カメラ ANIR 本原顕太郎 (東京大学) | |
| 11:12 | V25a | アタカマ 30um 帯中間赤外線カメラ MAX38 酒向重行 (東京大学) | |
| 11:24 | V26a | 岡山新技術望遠鏡用主鏡研削のための測定時用鏡材保持機構の開発 下農淳司 (京都大学) | |
| 11:36 | V27b | ぐんま天文台 150cm 望遠鏡高分散分光器の検出器改良と性能評価 高橋英則 (ぐんま天文台) | |
| 11:36 | V28b | ぐんま天文台 150cm 望遠鏡高分散分光器の制御系改良と試験観測 本田敏志 (ぐんま天文台) | |
| 11:36 | V29b | 石垣島天文台の現況報告 黒田大介 (国立天文台) | |
| | V30c | 京都大学花山天文台 望遠鏡及びドーム遠隔操作装置の製作 仲谷善一 (京都大学) | |
| 11:48 | V31a | Japanese Virtual Observatory (JVO) の研究開発 - 2007 年度全体進捗 大石雅寿 (国立天文台) | |
| 12:00 | V32b | JVO の研究開発 (公開システムのデモンストラーション) 白崎裕治 (国立天文台) | |
| 12:00 | V33b | すばる望遠鏡における SV ガイド重心検出の改善 井石晃弘 (国立天文台) | |
| 14:00 | V34a | MITSuME 望遠鏡の開発現状と観測状況 工藤佑允 (東京工業大学) | |
| 14:12 | V35a | 基線長 30m の光干渉計 MIRA-I.2 におけるフリンジロック実験 大石奈緒子 (国立天文台) | |
| 14:24 | V36a | 日本の ELT 計画 (1) : 国際連携による 30m 望遠鏡 TMT のマウナケアでの実現 家 正則 (国立天文台) | |
| 14:36 | V37a | 日本の ELT 計画 (2) : TMT 計画の概要 高見英樹 (国立天文台) | |
| 14:48 | V38a | 日本の ELT 計画 (3) : TMT 主鏡用セグメント鏡の開発 秋田谷 洋 (国立天文台) | |
| 15:00 | V39a | 日本の ELT 計画 (4) : TMT 観測装置の開発 白田知史 (国立天文台) | |
| 15:12 | V40b | 日本の ELT 計画 (5) : 可視高分散分光器の検討 青木和光 (国立天文台) | |
| 15:12 | V41b | 南極 40cm 赤外線望遠鏡 村田千紘 (東北大学) | |
| 15:12 | V42b | Antarctic Infra Red Camera Lundock Ramsey (東北大学) | |
| 15:24 | V43b | 1.85m 電波望遠鏡開発の進捗状況 - 野辺山への移設 - 海田正大 (大阪府立大学) | |
| 15:24 | V44b | 1.85m 電波望遠鏡搭載用超伝導受信機の開発 栗本裕蔵 (大阪府立大学) | |
| 15:24 | V45b | サイドバンド分離型 345GHz 帯超伝導受信機 CATS345 の ASTE への搭載および試験観測とその評価 井上裕文 (東京大学) | |

| | | | | | |
|------------------------|-------------|---|-------|-------------|---|
| 15:36 | V46b | 45 m 鏡用 100 GHz 帯両偏波 2SB フロントエンドの開発および試験観測 中島 拓 (大阪府立大学) | 10:48 | V58a | ALMA Band 4 受信機開発の進捗状況 (V) 浅山信一郎 (国立天文台) |
| 15:36 | V47b | 45 m 鏡搭載用 100 GHz 帯導波管型両偏波・2SB 超伝導受信機の開発 川村雅之 (大阪府立大学) | 11:00 | V59a | ALMA Band 8 受信機 - プレ量産 1 号機の開発 関本裕太郎 (国立天文台) |
| 15:36 | V48b | テラヘルツ波デジタルカメラのための極低温電子回路システム 日比康詞 (国立天文台) | | V60c | ALMA Band 8 受信機カートリッジ部品のアウトガス測定 熊谷收可 (国立天文台) |
| 15:48 | V49b | 南極 30cm サブミリ波望遠鏡の開発 石井 峻 (筑波大学) | 11:12 | V61a | ALMA Band10 受信機開発の進捗状況 鷗澤佳徳 (国立天文台) |
| 15:48 | V50b | 屋内広帯域電力線搬送通信 (PLC) による漏洩電界の測定結果 大石雅寿 (国立天文台) | 11:24 | V62b | ALMA Band10 導波管型 SIS ミキサの開発 小嶋崇文 (大阪府立大学) |
| 15:48 | V51b | 電波アンテナに搭載した追尾試験用光学望遠鏡による大気シーイング測定 浮田信治 (国立天文台) | 11:24 | V63b | ACA12m アンテナ性能評価試験 2: 絶対指向精度性能 関口朋彦 (国立天文台) |
| | V52c | 準光学型ホットエレクトロンポロメータの開発 山倉鉄矢 (筑波大学) | 11:24 | V64b | 北海道大学 11m 電波望遠鏡: 光学系・中間周波数変換部の改良 南谷哲宏 (北海道大学) |
| 3月26日(水) 午前・E会場 | | | 11:36 | V65a | 那須観測所システムの広帯域化および高感度化 大師堂経明 (早稲田大学) |
| 10:00 | V53a | ALMA の建設 (8) 井口 聖 (国立天文台) | 11:48 | V66b | 那須パルサー観測所 20m ϕ 8 素子干渉計駆動制御システム開発の進行状況 中村亮介 (早稲田大学) |
| 10:12 | V54a | ALMA-Taiwan の現状報告 大橋永芳 (台湾中央研究院天文及天体物理研究所) | 11:48 | V67b | 那須観測所における受信機冷却による低雑音化への取り組み 2 貴田寿美子 (早稲田大学) |
| 10:24 | V55a | ACA12m アンテナ性能評価試験 1: 性能評価活動 齋藤正雄 (国立天文台) | 11:48 | V68b | トランジェント電波源用アラートシステムの開発 新沼浩太郎 (早稲田大学) |
| | V56c | ACA12m アンテナ性能評価試験 3: 駆動性能 直井隆浩 (国立天文台) | 12:00 | V69b | VERA 搭載メタノールメーザ用 6.7 GHz 帯フロントエンドの開発 木村公洋 (大阪府立大学) |
| 10:36 | V57a | ACA12m アンテナ性能評価試験 4: 鏡面精度 Vila-Vilaro, Baltasar (国立天文台) | | | |

| | | | |
|------------------------|--|------------------------|--|
| | V70c 大学 VLBI 連携観測の 22GHz 化 藤沢健太 (山口大学) | 11:36 | V82a 中国西部域での天文観測サイト調査 2007 (II) 佐々木敏由紀 (国立天文台) |
| | V71c 岐阜大学 11m 電波望遠鏡の 22GHz 受信機システムの開発 須藤広志 (岐阜大学) | 11:48 | V83a TAMA300 の現状 (20) 辰巳大輔 (国立天文台) |
| | V72c 光結合 VLBI 観測網 OCTAVE の 22GHz 観測システムの開発 前田暁生 (岐阜大学) | 3月27日(木) 午後・E会場 | |
| | V73c Slit Modulation Imaging Method for Radio Interferometer 三好 真 (国立天文台) | 14:00 | V84a 三鷹 FX 相関器互換のソフトウェア 相関処理システムの構築 3 木村守孝 (情報通信研究機構) |
| 3月27日(木) 午前・E会場 | | 14:12 | V85a 22GHz 帯測地 e-VLBI の開発 高羽 浩 (岐阜大学) |
| 10:00 | V74a つくば 32m 電波望遠鏡 20GHz 帯 観測システムの開発 瀬田益道 (筑波大学) | 14:24 | V86a 光結合 VLBI 観測網の新展開 川口則幸 (国立天文台) |
| 10:12 | V75a つくば 32m 電波望遠鏡の単一鏡観 測制御システムの開発 山内 彩 (筑波大学) | 14:36 | V87a Octave+ ~ ディスクバッファ併用型 光結合 VLBI 観測網 小山友明 (国立天文台) |
| 10:24 | V76a つくば 32m 電波望遠鏡の 20GHz 帯受信観測システムの開発 宮本祐介 (筑波大学) | 14:48 | V88a VERA ファーストフリンジ再解析 三好 真 (国立天文台) |
| 10:36 | V77a つくば 32m 電波望遠鏡の 20GHz 帯 実効雑音の評価と雨避けカバーの交換 萩原健三郎 (筑波大学) | | |
| 10:48 | V78a つくば 32m 電波望遠鏡の 20GHz 帯アンテナ性能評価 丸山理樹 (筑波大学) | | |
| 11:00 | V79a マイクロ SIS 膜を活用したテラヘル ツ分光用 SIS 素子の発明 遠藤 光 (東京大学) | | |
| 11:12 | V80a ASTE 広帯域高分散分光計 WHSF の搭載と試験観測 奥田武志 (国立天文台) | | |
| 11:24 | V81a ASTE サイトにおける赤外線雲モニ タの開発 木村 渉 (茨城大学) | | |

W. 飛翔体観測機器

| 3月25日(火) 午前・G会場 | | 3月25日(火) 午後・G会場 | |
|-----------------|---|------------------------|---|
| 10:00 | W01a 「すざく」衛星搭載硬 X 線検出器広帯域全天モニタ部 (HXD-WAM) の現状 (V) 寺田幸功 (埼玉大学) | 11:36 | W13b NeXT, Spectrum-RG 衛星搭載 X 線マイクロカロリメータ用 2 段式 ADR の開発 篠崎慶亮 (宇宙航空研究開発機構) |
| 10:12 | W02a 衛星搭載用 X 線 CCD カメラの放射線バックグラウンドの再現実験 加藤菜々子 (宇宙航空研究開発機構/東京工業大学) | 11:36 | W14b X -mas 計画における斜入射型 X 線望遠鏡の開発 II 荻田喬行 (立教大学) |
| 10:24 | W03b 「すざく」搭載 X 線 CCD カメラ XIS の Spaced-row Charge Ingection の較正の状況 内山秀樹 (京都大学) | 11:36 | W15b レーザープラズマ光源を使った X-mas 望遠鏡の性能試験 柴田拓磨 (立教大学) |
| 10:24 | W04b X 線天文衛星 Suzaku の X 線望遠鏡の応答関数の高精度化 染谷謙太郎 (宇宙航空研究開発機構) | 11:48 | W16b 両面照射型 CCD の特性評価 後藤範光 (立教大学) |
| 10:24 | W05b 宇宙科学データアーカイブ DARTS 村上弘志 (宇宙航空研究開発機構) | 11:48 | W17b CCD 用冷却装置の開発 宍戸洋一 (立教大学) |
| 10:36 | W06a 次期 X 線天文衛星 NeXT 搭載硬 X 線撮像検出器 (HXI) の開発 (II) 国分紀秀 (宇宙航空研究開発機構) | 3月25日(火) 午後・G会場 | |
| 10:48 | W07a 硬 X 線、 γ 線観測に向けたショットキー型 CdTe 半導体検出器の性能評価 青野博之 (宇宙航空研究開発機構) | 14:00 | W18a NeXT/XRT : 開発の現状 (III) 小賀坂康志 (名古屋大学) |
| 11:00 | W08a 連続運転型断熱消磁冷凍機による TES カロリメータの動作実験 藤本龍一 (金沢大学) | 14:12 | W19a NeXT/XRT : 望遠鏡ハウジングの開発 粟木久光 (愛媛大学) |
| 11:12 | W09a 次期 X 線天文衛星 NeXT 搭載用 X 線 CCD 素子の開発 中嶋 大 (大阪大学) | 14:24 | W20a NeXT/XRT : 伸展式光学ベンチの現状 石田 學 (宇宙航空研究開発機構) |
| 11:24 | W10b NeXT SXI の機上データ処理システム 尾崎正伸 (宇宙航空研究開発機構) | 14:36 | W21a NeXT/XRT : SPring-8 における硬 X 線較正実験 宮澤拓也 (名古屋大学) |
| 11:24 | W11b X 線 CCD の高速読み出しを目指したアナログ LSI の開発 2 松浦大介 (大阪大学) | 14:48 | W22b NeXT/XRT : 軟 X 線較正実験施設 (ISAS BL) 前田良知 (宇宙航空研究開発機構) |
| 11:24 | W12b 極低温 X 線検出器のための断熱消磁冷凍機開発 床井和世 (首都大学東京) | | W23c NeXT/XRT : プリコロリメータの開発 森 英之 (京都大学) |
| | | 14:48 | W24b DIOS 搭載用 X 線望遠鏡の開発 田原 讓 (名古屋大学) |
| | | 14:48 | W25b 可動式 X 線発生装置による軟 X 線望遠鏡性能評価システムの構築 大澤武幸 (首都大学東京) |

| | | | |
|------------------------|---|------------------------|--|
| 15:00 | W26a 反射鏡およびその支持機構の改良によるX線望遠鏡の結像性能の向上 鈴木真樹 (首都大学東京) | 11:12 | W38b ガス電子増幅フォイルを用いたX線偏光計の気球実験に向けたバックグラウンド評価 岩橋孝典 (理化学研究所/東京理科大) |
| 15:12 | W27a 硬X線望遠鏡の為に多層膜反射鏡の高性能化 笹谷しおり (名古屋大学) | 11:12 | W39b ガス電子増幅フォイルの宇宙利用に向けた電圧 ON/OFF 試験 原山 淳 (理化学研究所/東京理科大) |
| 15:24 | W28a 超精密加工金型を用いた薄板レプリカX線反射鏡の開発 蒔苗陽太 (名古屋大学) | 11:24 | W40a 全天X線監視装置の開発と運用準備状況 上野史郎 (宇宙航空研究開発機構) |
| 15:36 | W29a 多層膜硬X線望遠鏡の光線追跡シミュレータの開発 岩原知永 (名古屋大学) | 11:36 | W41a 国際宇宙ステーション搭載 MAXI 用ガススリットカメラ (GSC) の開発の現状 鈴木素子 (宇宙航空研究開発機構) |
| 15:48 | W30a 気球搭載用位置感応型シンチレーション検出器の開発 犬飼祐希 (名古屋大学) | 11:48 | W42a KEK 放射光を用いた MAXI 搭載ガス比例計数管のXeガスK殻吸収端近傍の応答関数のキャリブレーション実験 杉崎 睦 (理化学研究所) |
| 3月26日(水) 午前・G会場 | | | |
| 10:00 | W31a CALET 実験のためのガンマ線バースト・モニターの開発 (1) 吉田篤正 (青山学院大学) | 12:00 | W43a 全天X線監視装置 MAXI の突発天体発見及び速報システム (2) 齊藤裕紀 (日本大学) |
| 10:12 | W32a ガンマ線バースト硬X線偏光観測衛星「つばめ」の開発現状 戸泉貴裕 (東京工業大学) | 12:12 | W44b 全天X線監視装置 MAXI の地上データ処理システムの開発 高橋知義 (日本大学) |
| 10:24 | W33a ソーラーセイル実証機によるガンマ線バースト偏光観測 米徳大輔 (金沢大学) | 3月27日(木) 午前・G会場 | |
| 10:36 | W34a ガンマ線バースト偏光検出器 GAP の設計と性能評価 江村尚美 (金沢大学) | 10:00 | W45a JASMINE (赤外線位置天文観測衛星) 計画の総合的進捗状況 郷田直輝 (国立天文台) |
| 10:48 | W35a ガス電子増幅フォイルの宇宙利用に向けた重イオン照射実験 早藤麻美 (理化学研究所/東京理科大) | 10:12 | W46b JASMINE (位置天文観測衛星) の観測手法、熱解析 矢野太平 (国立天文台) |
| 11:00 | W36a 硬X線多層膜反射鏡の偏光特性の基礎実験 勝田隼一郎 (宇宙航空研究開発機構) | | W47c JASMINE 仕様と今後の開発計画 山田良透 (京都大学) |
| 11:12 | W37b WXM/HETE-2 の新しいバックグラウンド評価方法の開発に基づくGRBの研究 高橋一郎 (青山学院大学) | | W48c JASMINE 計画のためのレーザー干渉計型高精度望遠鏡ジオメトリモニターの研究開発 2 丹羽佳人 (京都大学/国立天文台) |

| | | | |
|-------|---|------------------------|---|
| 10:12 | W49b Nano-JASMINE (超小型位置天文観測衛星) 開発現状 菅沼正洋 (国立天文台) | 11:24 | W61b 「ひので」 X線望遠鏡におけるコンタミネーション堆積について 坂東貴政 (国立天文台) |
| 10:12 | W50b 小型衛星のオンボード星像抽出機の開発 山内雅浩 (東京大学 / 国立天文台) | 11:36 | W62a スペース重力波アンテナ DECIGO 計画 (9) 川村静児 (国立天文台) |
| 10:24 | W51a 次期ミリ波スペース VLBI 計画、VSOP2 の進展 坪井昌人 (宇宙航空研究開発機構) | 3月27日(木) 午後・G会場 | |
| 10:36 | W52a VSOP-2 Key Science Program の検討状況報告 萩原喜昭 (国立天文台) | 14:00 | W63a 気球搭載遠赤外線干渉計 FITE : 干渉光学系 加藤恵理 (名古屋大学) |
| 10:48 | W53a SPICA コロナグラフ : 特に原理検証実験の新展開について 塩谷圭吾 (宇宙航空研究開発機構) | 14:12 | W64a 気球搭載遠赤外線干渉計 FITE : 光学系調整機構 叶 哲生 (名古屋大学) |
| 11:00 | W54a HOCT(ほくと) 真空コロナグラフの開発 樫香奈恵 (総合研究大学院大学、ISAS/JAXA) | 14:24 | W65a 気球搭載遠赤外線干渉計 FITE : 構造系 鈴木未来 (名古屋大学) |
| 11:12 | W55b 極低温デフォーマブルミラーの開発実証: 望遠鏡開発ポリシーの革命に向けて 塩谷圭吾 (宇宙航空研究開発機構) | 14:36 | W66a 気球搭載遠赤外線干渉計 FITE : 極低温光学系の開発 幸山常仁 (名古屋大学) |
| 11:12 | W56b ASTRO-G/VSOP-2 計画の各種検討の現状 村田泰宏 (宇宙航空研究開発機構) | 14:48 | W67a 気球搭載遠赤外線干渉計 FITE : 圧縮型 Ge:Ga 検出器 森下裕乃 (名古屋大学) |
| 11:12 | W57b ASTRO-G 衛星におけるオフセットカセグレンアンテナ光学系検討の進捗 木村公洋 (大阪府立大学) | 15:00 | W68a テラヘルツ帯天文観測計画 Tera-GATE にむけた気球望遠鏡開発 上塚貴史 (東京大学) |
| 11:24 | W58b ASTRO-G/VSOP2 衛星主鏡用メッシュの特性測定 氏原秀樹 (国立天文台) | | W69c Tera-GATE 計画へ向けた大気球テラヘルツ背景放射の観測実験 渡辺健太郎 (宇宙航空研究開発機構) |
| 11:24 | W59b ASTRO-G/VSOP2 衛星搭載用及び VERA6.7GHz用多モードホーンの開発 氏原秀樹 (国立天文台) | 15:12 | W70a 「あかり」衛星搭載近中間赤外線カメラ IRC の現状報告 和田武彦 (宇宙航空研究開発機構) |
| | W60c Astro-G 冷却受信機のためのポライザー、断熱導波管、ホーン等の製作 (2) 春日 隆 (法政大学) | 15:24 | W71a あかり IRC カメラによる測光値への color correction 田辺俊彦 (東京大学) |
| | | 15:36 | W72a 小惑星を用いた「あかり」FIS の絶対値キャリブレーション 長谷川 直 (宇宙航空研究開発機構) |

X. 銀河形成

| | | | |
|------------------------|---|------------------------|--|
| 3月26日(水) 午前・F会場 | | 11:48 | X13a The evolution of the galaxy mass-metallicity relation at high redshift 長尾 透 (国立天文台) |
| 10:00 | X01a 宇宙シミュレータ FIRST 最終構成機 梅村雅之 (筑波大学) | 12:00 | X14a SDF、SXDF 銀河を用いた BAO 探査に対する示唆 住吉昌直 (京都大学) |
| 10:12 | X02a 並列 AMR 流体コード 矢作日出樹 (国立天文台) | 3月27日(木) 午前・F会場 | |
| 10:24 | X03a COSMOS プロジェクト : HST/ACS による赤方偏移 5.7 の Ly α 輝線天体の形態 谷口義明 (愛媛大学) | 10:00 | X15a 第一世代星紫外線フィードバックの星質量依存性 長谷川賢二 (筑波大学) |
| 10:36 | X04a COSMOS プロジェクト : 赤方偏移 $z \sim 4.86$ の Ly α 輝線天体探査 塩谷泰広 (愛媛大学) | 10:12 | X16a POPIII ブラックホール降着円盤のバースト現象とその観測可能性 大須賀 健 (理化学研究所) |
| 10:48 | X05a 中間帯域フィルターを用いた COSMOS 2deg ² field における $z \sim 3$ Ly α blobs の探査 - COSMOS プロジェクト 斎藤智樹 (愛媛大学) | 10:24 | X17a すばる MOIRCS で挑む超遠方銀河の探査 大内正己 (カーネギー天文台) |
| 11:00 | X06b COSMOS プロジェクト : $z \sim 1.2$ の [OII] 輝線銀河の HST/ACS による形態 井手上祐子 (愛媛大学) | 10:36 | X18a Lyman α Emitters - 観測データと理論モデルとの比較 小林正和 (京都大学) |
| | X07c COSMOS プロジェクト : COSMOS-21 の進捗状況 谷口義明 (愛媛大学) | 10:48 | X19a 銀河間中性水素吸収の確率分布と遠方銀河の電離光子探査 井上昭雄 (大阪産業大学) |
| 11:00 | X08b 高赤方偏移電波銀河の金属量 松岡健太 (愛媛大学) | 11:00 | X20a 原始銀河の電離光子脱出過程 : 衝突電離とダストの効果 矢島秀伸 (筑波大学) |
| 11:00 | X09b GMOS Nod\&Shuffle による $z \sim 5$ ライマンブレイク銀河の分光観測 梶野裕喜 (京都大学) | 11:12 | X21a 形成期円盤銀河における星形成 須佐 元 (甲南大学) |
| 11:12 | X10a The stellar populations of Lyman Break Galaxies $z \sim 5$ 矢部清人 (京都大学) | 11:24 | X22a Visible and Hidden Star Formation and Dust Extinction in the Universe at $0 < z < 1$ 竹内 努 (名古屋大学) |
| 11:24 | X11a Very Large Star Formation in LBGs at $z \sim 5$? 太田耕司 (京都大学) | 11:36 | X23a 南天 CCD サーベイで見つかった赤方偏移 $z=1.3$ の古い銀河 松岡良樹 (東京大学) |
| 11:36 | X12a 初期宇宙における超金属欠乏星形成と表面汚染の影響 小宮 悠 (東北大学) | 11:48 | X24a $z \sim 1$ でのブラックホール-バルジ関係 木内 学 (京都大学) |
| | | 12:00 | X25a 銀河の星質量関数の形態依存性 中村 理 (早稲田大学) |

Y. 天文教育・その他

| 3月24日(月) 午後1・B会場 | | | |
|------------------|--|-------|--|
| 13:00 | Y01a 癒し系音楽ビデオ「祈り～小惑星探査機はやぶさの物語～」を使ったアウトリーチ活動とその反響 吉住千亜紀(徳島県立あすたむらんど) | 14:00 | Y12b サイエンス・コミュニケーションの新展開・文理融合的アプローチ～アニメーション「元素くんの旅」からの試み 川越至桜(総合研究大学院大学) |
| 13:12 | Y02b 太陽観測衛星「ひので」解説DVDの制作 時政典孝(兵庫県立西はりま天文台) | 14:00 | Y13b サイエンス・コミュニケーションの新展開・文理融合的アプローチ～「歴史学・民俗学×天文学」からの試み 稲見華恵(総合研究大学院大学) |
| 13:12 | Y03b 太陽観測衛星「ひので」画像を活用した学校教材 矢治健太郎(立教大学) | 14:00 | Y14b はりま宇宙講座 - 星空案内人資格認定講座の実施状況とその評価 飯塚 亮(兵庫県立西はりま天文台) |
| 13:12 | Y04b 京都大学飛騨天文台 SMART による太陽画像の教材化 有本淳一(京都市立塔南高校) | 14:12 | Y15b VLBA 閉鎖問題と日本国内での検討状況 輪島清昭(山口大学) |
| 13:24 | Y05b 国立天文台「宇宙映像利用による科学文化形成ユニット」による地域再生計画 縣 秀彦(国立天文台) | 14:12 | Y16b 宇宙基本法について II. 理学者・工学者の倫理、社会・政治との関わり 石附澄夫(国立天文台) |
| 13:24 | Y06b 色彩科学を用いたサイエンスデザイン2 芝田たける(大阪教育大学) | 14:12 | Y17b 社会天文学(有機天文学)は存在しうるか - 地理学にいえることは天文学にもいえる - 田中洗人(-) |
| 13:24 | Y07b 市民を対象にした電波望遠鏡工作教室 尾久土正己(和歌山大学) | 14:24 | Y18b ADS の種々の活用法 今田 明(京都大学/鹿児島大学) |
| | Y08c 国立天文台電波望遠鏡1号機の復元 御子柴 廣(国立天文台) | | Y19c 小中学校教員志望の大学生の天文学に関する理解度調査 中村文隆(新潟大学) |
| | Y09c 高速度カメラを用いたシーイングの補正実験について 當村一郎(大阪府立工業高等専門学校) | | |
| 13:36 | Y10a ライトダウン甲府バレー 2007 における夜空の明るさ調査結果 小野間史樹(浜松市天文協会) | | |
| 13:48 | Y11a ハワイ観測所山麓施設における高校生ミニワークショップ 白田-佐藤功美子(国立天文台) | | |

第10回ジュニアセッション

主催：日本天文学会
共催：天文教育普及研究会、高校生天体観測ネットワーク
後援：日本惑星協会

- ◆口頭セッション：2008年3月25日(火) 10:00～12:00、14:00～16:00 天文学会春季年会F会場
- ◆ポスターセッション：2008年3月25日(火) 13:00～13:50、16:10～17:00
(ポスターは3月27日まで掲示) 天文学会春季年会ポスター会場
- ◆ASTRO-HS イベント：2008年3月26日(水) 10:00～15:00

10:00 開会

10:04～10:24 セッション1：流星(講演各3分+質疑5分)

- 01：HROを用いた主要流星群の調査
田中孝市、林剛久(高2)、高橋賢彦、田中義彦(高1)、栗本貴維、小山友裕、辻修平(中2)、朝賀敬将、伊藤元祐(中1)【巢鴨学園地学班】
- 02：流星電波観測(HRO)のエコー音周波数について
山口晋弘、和賀井翔(高1)、野中貴浩、西内一起(高2)【那須高原海城高等学校 特別講座「天文学入門」】
- 03：2007年のペルセウス座流星群について
堀内理沙、江口美紀、佐藤千織、柴野瑛美子、坂東璃子、柳澤里香、佐々木美和、朝比奈怜美、道祖土由香、永江美里、飯島奈央、小泉晴奈、峠早織、布施田淳子(高2)、市村優季、中山恵、相田千尋、木村彩、飯塚萌、柴山彩乃、畠山梢、山本名奈、阿部佳代子、草水柚紀、濱川有巢、福山菜々子(高1)【星野高校天文部】
- 04：流星の多点観測と明るさの変化
福岡早紀、後村友花里、最上ひと美、藤林美里(高1)【青森県立青森南高等学校自然科学部】
- 05：流星群による月面衝突発光の観測
古崎寛明、茶谷祐樹(高2)、保久友宏、羅悠鴻、森田泰介、横山明央(中2)、中村国男、塚本翔太(中1)【六甲高校・中学】、阪本愛美、佐古田あい、山崎絢子、矢井ひかり(高1)、宝珠山美歩(中3)【武庫川女子大学付属高校・中学】、青山えりか(高3)、土山大介、横田大佑、川上齐祥、田中伊織(高2)、竹内時実、藤尾有希、藤本さやか、宮脇彩絵子、大西のり子、河合なつみ、小林彩香、田中佑佳(高1)【加古川東高校】、上平和磨、佐藤飛鳥、古川裕之、宮崎克秀、山下駿、叶内愛美、西浦吉彦、武政逸也(高2)【有馬高校】

10:24～10:41 セッション2：彗星(講演各3分+質疑5分)

- 06：彗星の正体
佐々木彩奈(大1)【茨城大学】、宇野由紀(高3)【同志社高校】、八百多佳実(高3)【カリタス女子高校】、日堂真由(高2)【松本県ヶ丘高校】、山崎すばる(高2)【木曾高校】、古村夢結(高1)【岡谷南高校】
- 07：ホームズ彗星のアウトバーストを追いかけろ！
兒玉直人、大谷行寛、黒岩楠央(高専2)、土屋春基、伊澤瞳、小野瑞穂(高専1)【長野工業高等専門学校】
- 08：P17 ホームズ彗星の研究
篠崎駿、青祐太朗、乳井亮介(高2)、武井敦史(高1)【慶應義塾高校地学研究会】
- 09：ホームズ彗星を追って
大野卓也、河村玄気、山本直人(高2)、笈凌太(高1)【愛知県立一宮高等学校地学部】

10:41～10:58 セッション3：小惑星(講演各3分+質疑5分)

- 10：国際小惑星探索キャンペーンに参加して
山中祐治、藤元勇樹、南祐樹(高2)【鹿児島県立鹿屋高等学校】、込山優、高野祥、高松良、田中誠太郎(高3)【慶應義塾高等学校】
- 11：トロヤ群小惑星デイフォブスの断面～小惑星 Deiphobus による恒星食より～
大野卓也、河村玄気、山本直人(高2)、笈凌太(高1)【愛知県立一宮高等学校地学部】、青木孝憲(高2)、山田雄太、浅井俊介、神谷朋佳(高1)【岐阜県立岐山高等学校地学物理部】、向井良騎、佐野実可子(高2)、佐橋知佳(高1)【岐阜県立大垣東高等学校理数科】

- 12：小惑星の形状をライトカーブ（光度変化）より求める
篠川大輔（高2）、井上祐樹、安部萌子（高1）【福岡県立小倉高等学校 SS天文研究会】
- 13：小惑星イトカワの地形再現実験
志村康成、江森翠、横田香菜子、渋谷亮（高2）、小林彩葉、内田貴夫、小泉亮、佐藤遼、阿加井星（高1）
【成蹊高校天文気象部】
- 10:58～11:15 セッション4：月・惑星（講演各3分+質疑5分）**
- 14：水瓶座の星の星食から求めた月の諸量 ～2007年8月28日の皆既月食
久永容嵩、岩井貴寛（高2）、佐藤真輔、杉浦太亮、鈴木寿弥（高1）【磐田南高校地学部天文班】
- 15：分光観測で求めた地球照の正体
大熊瞭汰（高2）【埼玉県立越谷北高等学校 天文気象部】
- 16：惑星のスペクトル観測
豎山智博、金子友紀、長橋諒（1年）【福岡県立小倉高等学校 SS天文研究会】
- 17：電波望遠鏡の製作と木星電波の検出
岩井貴寛、久永容嵩（高2）、佐藤真輔、杉浦太亮、鈴木寿弥（高1）【静岡県立磐田南高校地学部天文班】
- 18：紫外線と水による鉄・隕鉄の変化
村田優（中3）、小宮山馨、松下悟、小椋大地、安西辰彦（中1）【南六郷中宇宙科学部】 ※ポスター発表のみ
- 11:15～11:29 セッション5：太陽（講演各3分+質疑5分）**
- 19：黒点から求める太陽の自転速度
大谷明子、岩崎博美、梅澤渥里（高2）、木下夏来、岡本茉莉、落合友紀（高1）【武蔵野女子学院高等学校】
- 20：太陽の差動回転検出の試み
牧野滉平、古市まどか、小島丈嗣、永下山朋生、山田みゆき、久保弘樹（高1）、板倉春佳、牧野未裕（高3）
【京都府立洛東高校】
- 21：太陽電波を捉える2
加倉井沙知、石川優水（高2）【水戸二高地学部】
- 22：太陽の自転周期の測定
岡田恵、武智康晃、西村宗一郎、橋口京太、田畑勝美、飛田将吾、植田修平（高1）【京都市立塔南高校】
※ポスター発表のみ
- 11:29～11:43 セッション6：恒星（講演各3分+質疑5分）**
- 23：恒星の物理的観測
佐藤章（高3）【岡山県立玉島高校】
- 24：矮新星 V455 And の測光観測
水野隆博、田中俊次、樋口紗織、富田茉莉、山崎扶美、井出本秀子、一井優花、熊木菜奈子、内藤理沙子（高2）、
後藤香寿美、柳瀬悠、寺田綾乃（高3）、田村由花、前田聖人（高1）【京都府立洛東高校】
- 25：大質量星生成領域 W49N,W51M からの水メーザー長期間電波モニター観測
佐藤聡太、八鍬健斗（高2）【岩手県立水沢高等学校科学部】
- 26：食変光星のライトカーブと解析
大野卓也、河村玄気、山本直人（高2）、笈凌太（高1）【愛知県立一宮高等学校地学部】、
青木孝憲（高2）、山田雄太、浅井俊介、神谷朋佳（高1）【岐阜県立岐山高等学校地学物理部】、
向井良騎、佐野実可子（高2）、佐橋知佳（高1）【岐阜県立大垣東高等学校理数科】 ※ポスター発表のみ
- 27：新メーザー天体を探せ！ ～Z星研究調査隊からの報告～
荒川絵梨、菊池美南（高1）【盛岡一高】、菊地健太郎、工藤崇平（高1）【盛岡北高】、
田代智香（高3）【不来方高】、阿部神奈、古川龍也、田中芽弥（高2）【紫波総合高校】、
石原成美（高2）【釜石南高校】、佐藤聡太、千葉健人、八鍬健斗（高2）【水沢高校】 ※ポスター発表のみ

11:43～12:00 セッション7：「きみっしょん」(講演各3分+質疑5分)

28：スペース・デブリ除去衛星開発モデル紹介

佐藤瞳(高2)、島矢拓、浅井里美(高1)、高橋和樹、盛本真史、林慶(高2)【君が作る宇宙ミッションC班】

29：宇宙旅館～光陽地～

赤松大地(高2)【済美高校】、岩崎央(高2)【函館ラ・サール高校】、耕三寺顕範(高1)【広島国泰寺高校】、岡田真衣(高2)【太田東高校】、山本菜摘(高1)【渋谷教育学園渋谷高校】

30：火星発(初!?)の米「テツノダイチ」 - 移住のための第一歩 -

林翔太(高1)【啓明学園】、井本衣美(高1)【熊本県立第一高校】、安平浩義(高2)【済美高校】

31：金星とエウロパの生物探査～HELLO 異星人!!～

神野友樹(高1)【岐阜高校】、柳剛志(高1)【札幌日大高校】、須賀夏樹(高1)【群馬県立高崎高等学校】、田中学(高2)【神奈川県立横浜緑が丘高等学校】、神里華澄(高1)【共栄学園高校】、西林美里(高1)【広島国泰寺高校】

12:00～13:00 昼休み

13:00～13:50 ポスターセッション1 (すべての発表)

14:00～14:45 セッション8：タイセッション(講演各7分+質疑10分)

32：Observation of the 2007 Outburst of Comet 17/P Holmes

Busara Songtanin, Pun Chitradub, Pornbhud Sarredeelerd (8th), Lertchon Tanasugarn (12th)
【Chulalongkorn University Demonstration School, Thailand】

33：Stellar initial mass function from population of open clusters.

Montika Ruangnaparat, Kiratika Suksrithong (11th)【Princess Chulabhorn's College Chiangrai, Thailand】,
Raveewat Tawantalengrit (10th)【Wat Suthiwararam School, Thailand】

34：SMC distance estimation using Cepheid variables.

Kraiwit Norrarat (8th)【Piliyalai School, Thailand】

35：A search for long-period variable stars in LMC

Korrawe karunratanakul, Kritee Chesdachai (6th)【Bangkok Christian College, Thailand】

36：A comparative study of Cataclysmic Variable luminosities in Milky Way and M31.

Lalitwadee Kawinwanithakij (12th)【Suksanari School, Thailand】

14:45～15:05 セッション9：銀河系(講演各3分+質疑5分)

37：トランジット法による TrES-3 の観測

藤田大地(高3)【慶應義塾高等学校】、尾澤理美(高3)【玉川学園高等部】、
馬場はるか(高2)【栃木県立宇都宮女子高等学校】

38：太陽系は星団に属しているのか

石井友章(高2)【岐阜県立恵那高等学校】、田中梓(高2)【横浜市立桜丘高等学校】、
高山勸司(高3)【宮崎県立宮崎北高等学校】、中嶋匡史(高3)【横浜市立桜丘高等学校】、
村仲渉(高2)【長野県木曾高等学校】、大野真里(高3)【宮崎県立宮崎北高等学校】、
入江楽(高3)【京都教育大学附属高等学校】、松村聡子(学部1)【千葉大学園芸学部】

39：惑星状星雲 NGC6543 の空間分布について

阿部映美(高1)【宮城県第二女子高等学校】

40：高銀緯分子雲複合体 MBM53.54.55 領域周辺の H I 輝線観測

國安正志(高3)、矢野航裕(高2)、寺尾瞭汰、古濱潤一(高1)【宇部高等学校】

41 : evolution of open clusters II

阿部洋一 (高3) 【宮城工業高等専門学校】、半田祐喜 (高1) 【広島大学附属高等学校】、
沼田杏子 (高1) 【広島県立広島観音高等学校】、増戸あずみ (高1) 【大妻嵐山高等学校】

42 : HR 図から散開星団の距離を求める

飯野匠、内田啓太、鎌田健介、富沢司 (高3) 【慶応義塾高校】

※ポスター発表のみ

15:05 ~ 15:19 セッション10 : 銀河 (講演各3分+質疑5分)

43 : 私たちの銀河を知るために～天の川銀河の回転速度の計測～

川口夏樹、中根修平 (高2) 【兵庫県立大学附属高校】

44 : 様々な銀河

梓本隆太 (高2) 【長野県木曾高校】、古橋薫 (高2) 【私立雙葉高等学校】、
石橋充子 (高2) 【東京都立戸山高校】、山村昇平 (高3) 【岐阜県立恵那高等学校】、
淵遼亮 (高3) 【東京都立雪谷高校】、市川あき江 (高3) 【岐阜県立中津高等学校】

45 : 光のドップラー効果を利用した、銀河までの距離の測定

山崎蓮、木村祐太 (1年) 【福岡県立小倉高等学校 SS 天文研究会】

15:19 ~ 15:33 セッション11 : 観測機器等 (講演各3分+質疑5分)

46 : 10 吋ドブソニアン望遠鏡製作記

和田泰治 (高専3)、堀江麗、大島功也 (高専2)、村尾彰郁 (高専1) 【米子高専】

47 : 可変焦点式反射望遠鏡の試作

大和田詠里、後藤優希 (高2) 【水戸二高】

48 : 金属鏡の研磨

石川良子、石井詩歩、岡安萌 (高1) 【水戸二高】

49 : ケプラー方程式を実装した JAVA による太陽系シミュレータ

遠藤寛之 (高3) 【早稲田大学高等学院】

※ポスター発表のみ

15:33 ~ 15:44 セッション12 : 光害 (講演各3分+質疑5分)

50 : 「ひかりのまち・函館」の夜空の明るさを調べる II

倉又千咲、鈴木万里奈 (高2)、小林明咲子 (高1)、渋谷萌音、田中美羽 (中3)、本間亜弥、
谷川奈緒実 (中2)、佐藤涼子 (中1) 【遺愛女子中学高校地学部】

51 : 夜空の明るさについて

辻修平 (中2) 【巣鴨中学校】

52 : 米子市光害マップ作成を目指した予備調査

笠見康敏、坂本真悟、左久間一幸、関本美咲、田邊良、西尾直、濱本明日香 (高専2)
【米子高専電子制御工学科】

※ポスター発表のみ

53 : デジタル画像による光害測定と光害の影響を考えた都市構造

南田昌輝 (高2) 【東京大学教育学部附属中等教育学校】

※ポスター発表のみ

16:10 ~ 17:00 ポスターセッション2 (すべての発表)

2008年2月20日発行

年会実行委員会

| | | |
|-----|-------|---------------|
| 委員長 | 中本泰史 | (東京工業大学) |
| 委員 | 青木和光 | (国立天文台) |
| | 岡朋治 | (東京大学) |
| | 金田英宏 | (宇宙航空研究開発機構) |
| | 鹿野良平 | (国立天文台) |
| | 幸村孝由 | (工学院大学) |
| | 鈴木知治 | (東京大学) |
| | 本間希樹 | (国立天文台) |
| | 本原顕太郎 | (東京大学) |
| | 泉浦秀行 | (国立天文台) 保育室担当 |

年会開催地理事

嶋作一大 (東京大学)